

令和7年度 道路メンテナンス事業

旗車橋外1橋梁補修工事

設 計 図 面

【 実 施 】

東 松 島 市

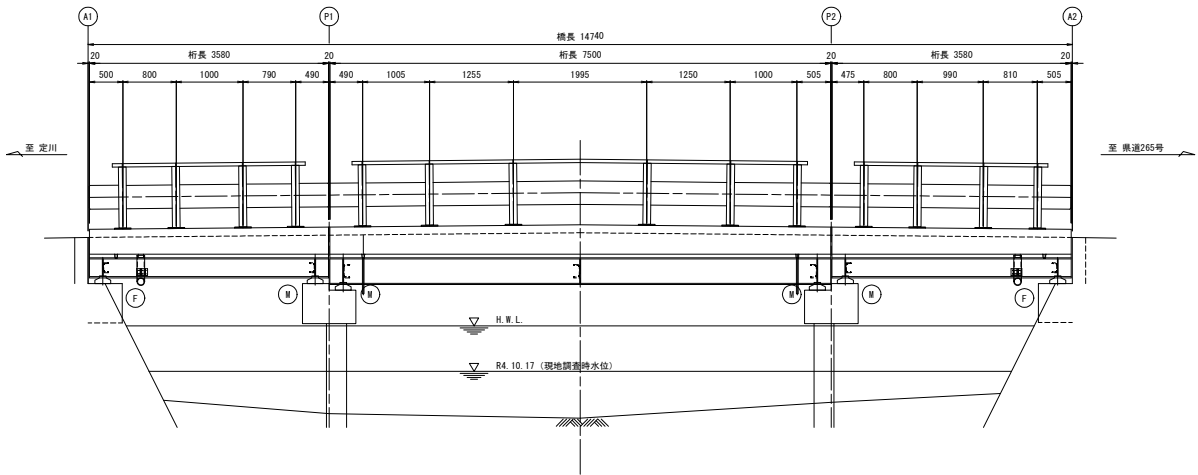
令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事

図 面 目 録

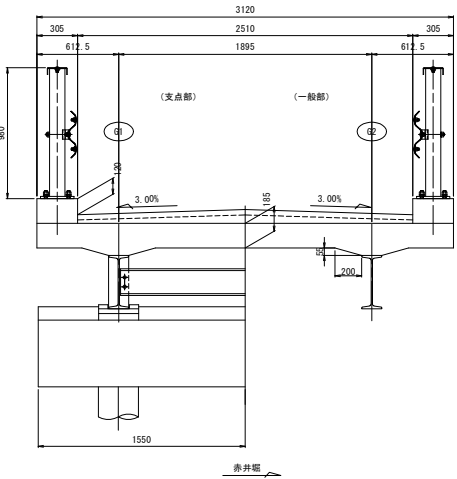
[illegible]

旗車橋 現況橋梁一般図

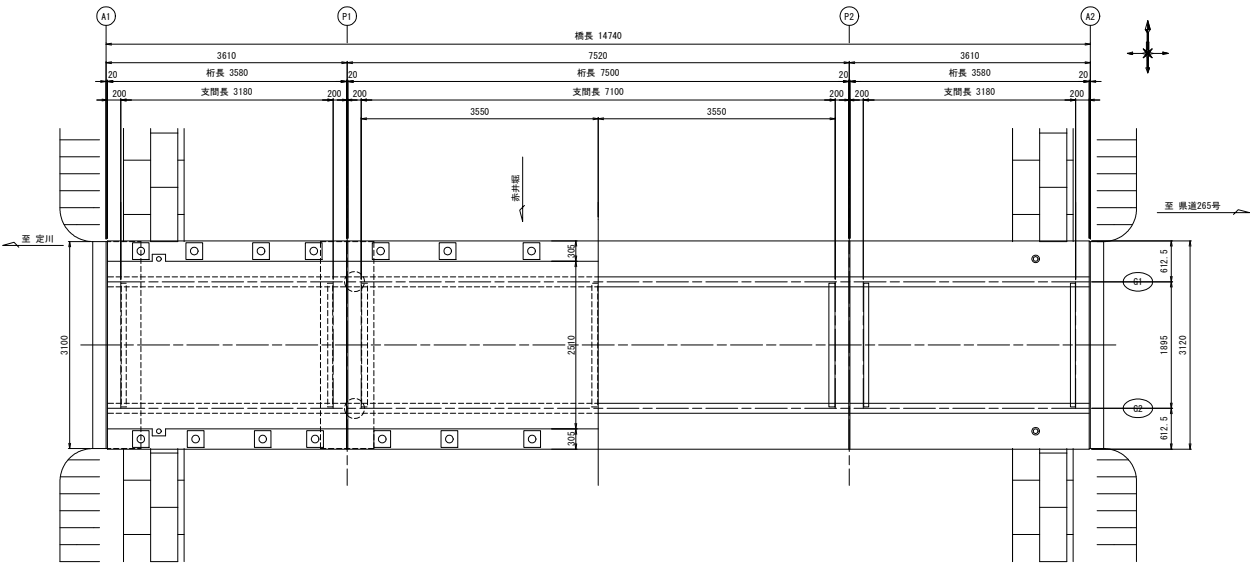
側面図 S=1/40



断面図 S=1/20



平面図 S=1/40



既設橋諸元

路線名	(市) 南三東西85号線
橋長	14,740m
桁長	3,580m+7,500m+3,580m
支間長	3,180m+7,100m+3,180m
設計荷重	不明
幅員	有効幅員 2.50m 全幅員 3.10m
縦断勾配	+2.00%~-2.00%
横断勾配	3.00% 採み勾配
斜角	$\theta=90^\circ$
添架物	無し
形式	鋼単純1桁橋×3連
上部構造	コンクリート RC床版 (設計基準強度不明)
橋脚	不明
鋼材	主桁 1-400×150、1-300×150
橋体形式	橋台、パイルベント式橋脚
基礎形式	直接基礎、パイルベント
下部構造	コンクリート 橋台 (設計基準強度不明)、橋脚 (設計基準強度不明)
添架物	赤井堰
開設年次	昭和37年(1962年)
適用法令	昭和31年県道橋梁設計示方書

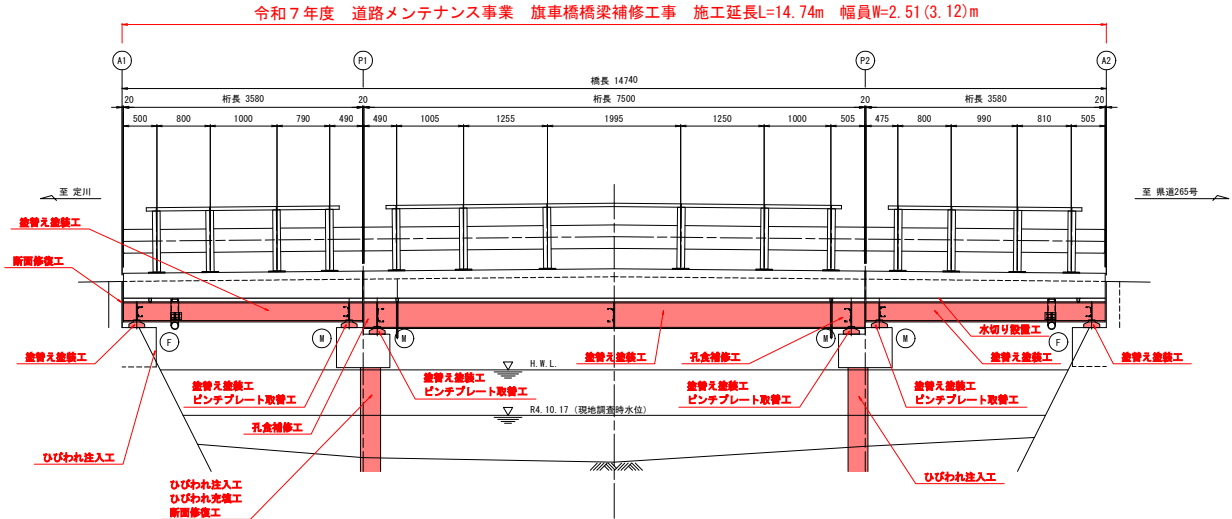
- 【注記】
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 - 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

【実施】

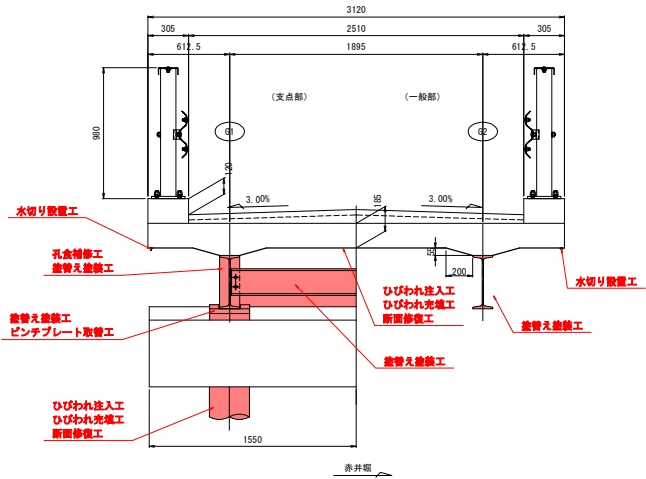
工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事
図面名	旗車橋 現況橋梁一般図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 1 / 39

旗車橋 補修一般図

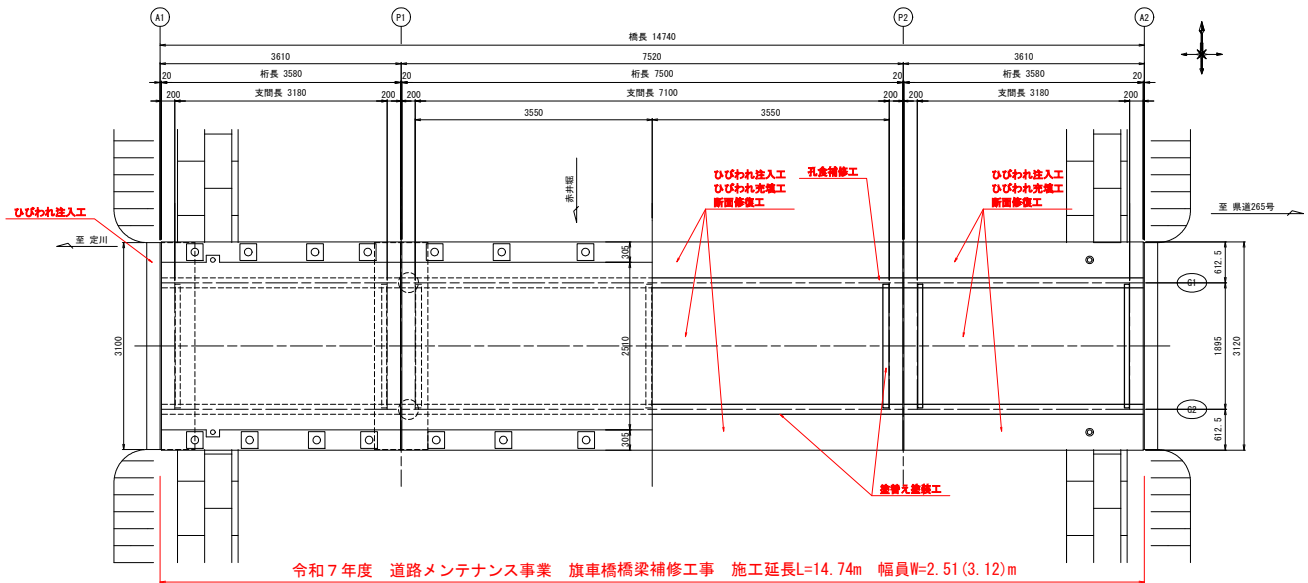
側面図 S=1/40



断面図 S=1/20



平面図 S=1/40



補修対策一覧

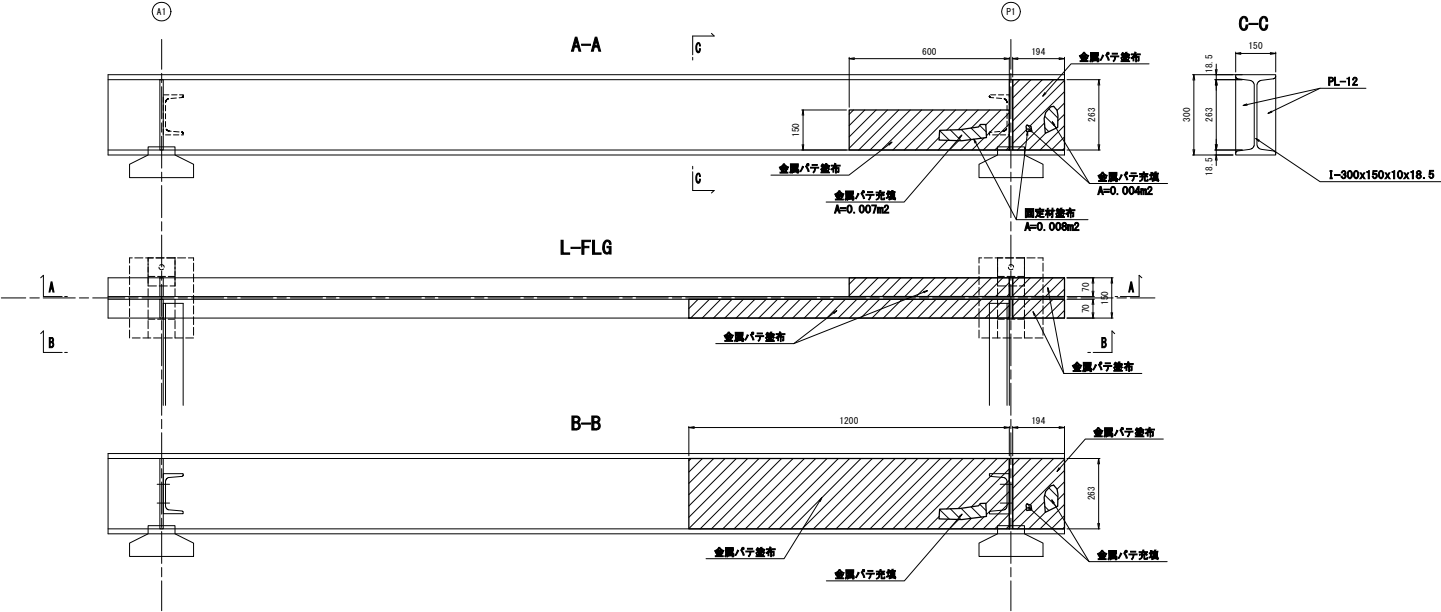
工 種	施工箇所	対策内容
橋脚工	後打ちコン補修工	伸縮後打ち部
	主桁補修工	主桁、横桁
上部工	支梁補修工	支梁
	床版補修工	床版
	水切り設置工	床版下面
下部工	下部工補修工	A1橋台
		P1、P2橋脚基礎

※(注)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

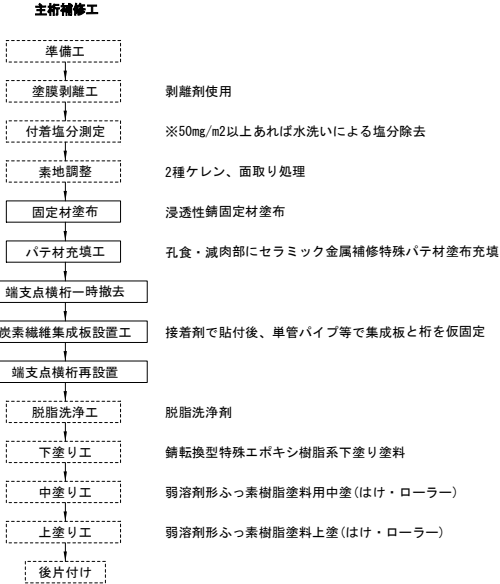
【 実施 】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事
図面名	旗車橋 補修一般図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
東松島市	図番 2 / 39

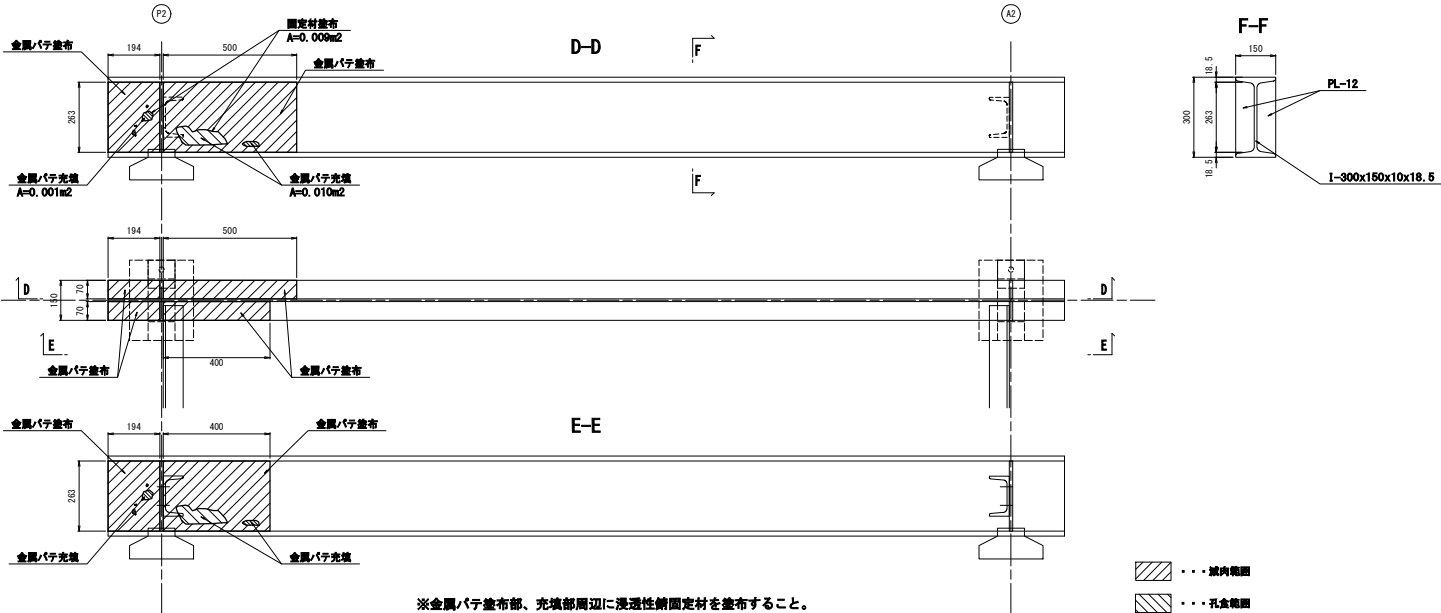
第一径間 G1



施工手順フロー



第三径間 G1



※金属バテ塗布部、充填部周辺に浸透性錆固定材を塗布すること。

・・・域内範囲
・・・孔食範囲

【 注記 】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。
4. 炭素繊維集成板の設置範囲は、主桁補修工詳細図（その3）を参照。

【 実施 】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工 事 名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図 面 名	主桁補修工詳細図（その1）
縮 尺	図 示 位置 NO. ~NO.
設 計 者	設計年度
東 松 島 市	図 番 3 / 39

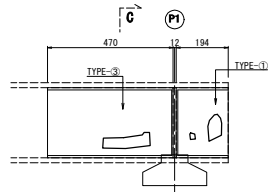
工事番号			
路線名	(市)南三西85号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗手橋外1橋梁修繕工事		
図面名	主桁修繕工詳細図 (その2)		
縮尺	図示	位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度		
東松島市	図書	4 / 39	

主桁補修工詳細図（その3） S=1/10

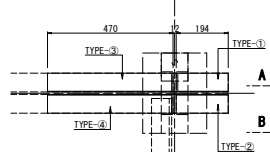
炭素繊維集成板設置範囲および部品図

第1径間 G1

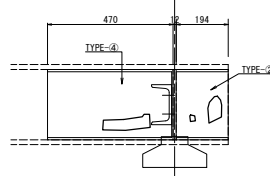
A-A



平面図

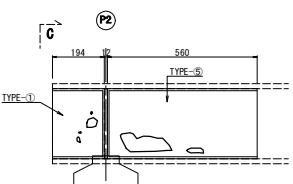


B-B

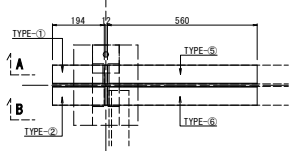


第3径間 G1

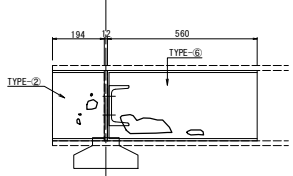
A-A



平面図

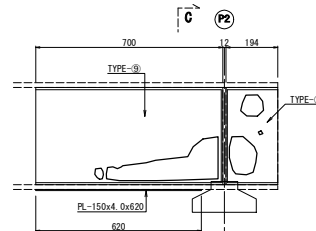


B-B

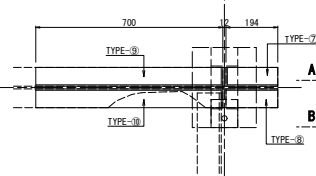


第2径間 G1

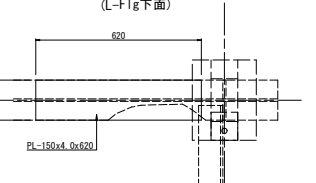
A-A



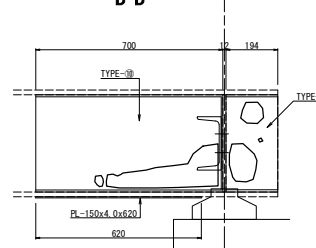
平面図



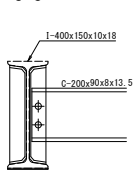
平面図 (L-Fig下面)



B-B



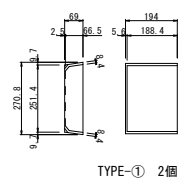
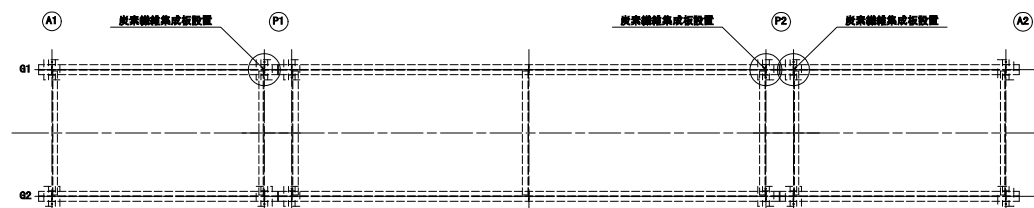
C-C



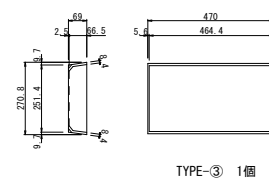
C-C



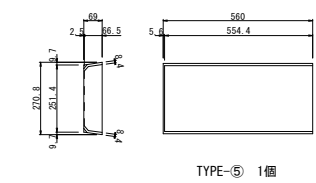
位置図



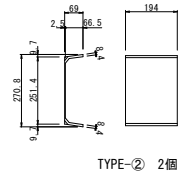
TYPE-① 2個



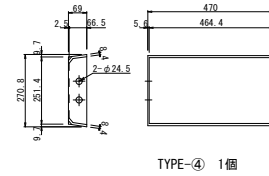
TYPE-③ 1個



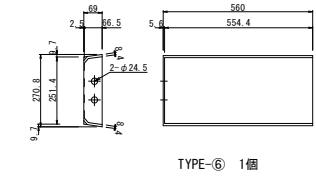
TYPE-⑤ 1個



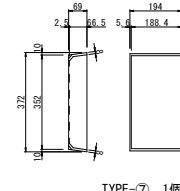
TYPE-② 2個



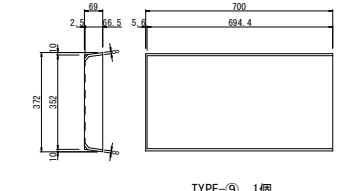
TYPE-④ 1個



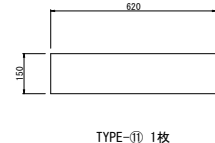
TYPE-⑥ 1個



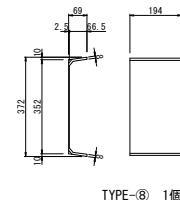
TYPE-⑦ 1個



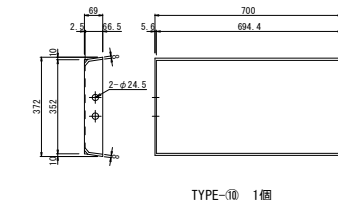
TYPE-⑨ 1個



TYPE-⑪ 1枚



TYPE-⑧ 1個



TYPE-⑩ 1個

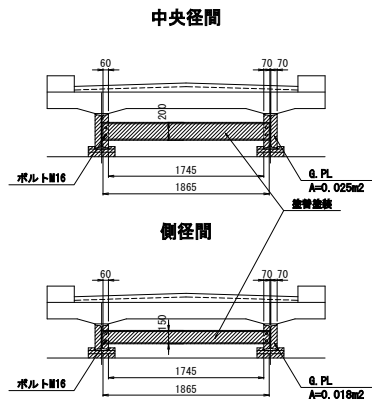
項目	長さ	数量	面積(m ²)	備考
TYPE-①	[-270.8x889x2.5x8.4	0.194	2	0.188 リブ付
TYPE-②	[-270.8x889x2.5x8.4	0.194	2	0.182
TYPE-③	[-270.8x889x2.5x8.4	0.470	1	0.202 リブ付
TYPE-④	[-270.8x889x2.5x8.4	0.470	1	0.202 リブ付・孔有り
TYPE-⑤	[-270.8x889x2.5x8.4	0.560	1	0.237 リブ付
TYPE-⑥	[-270.8x889x2.5x8.4	0.560	1	0.237 リブ付・孔有り
TYPE-⑦	[-372x889x2.5x8	0.194	1	0.120 リブ付
TYPE-⑧	[-372x889x2.5x8	0.194	1	0.095
TYPE-⑨	[-372x889x2.5x8	0.700	1	0.369 リブ付
TYPE-⑩	[-372x889x2.5x8	0.700	1	0.369 リブ付・孔有り
TYPE-⑪	PL-150x4.0x620		1	0.093
合計			2.264	
エポキシ樹脂接着剤			22.82kg	10.08kg/m ²

- 注記)
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 - 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 - 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

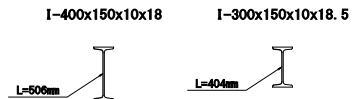
【 実施 】			
工事番号			
路線名	(市) 南三東85号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事		
図面名	主桁補修工詳細図 (その3)		
縮尺	図示	位置	NO. ~NO.
設計者		設計年度	
東松島市	図番	5 / 39	

塗替塗装工詳細図（その1）

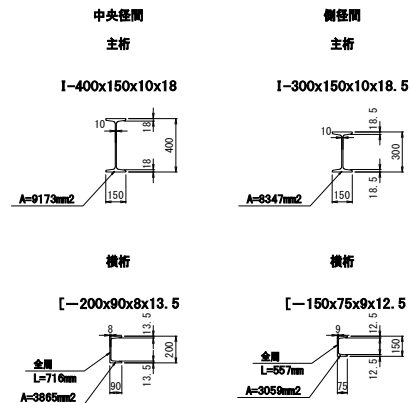
正面図 S=1/30



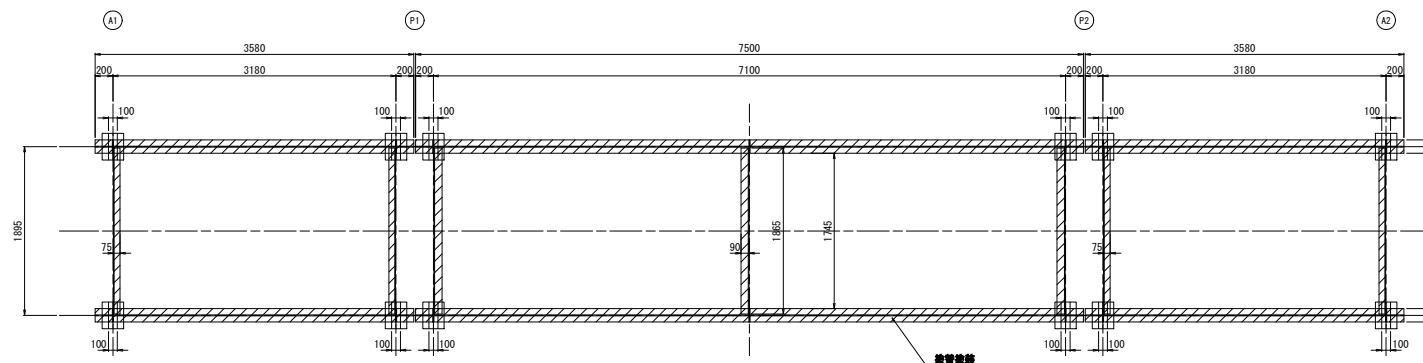
部材辺長図 S=1/20



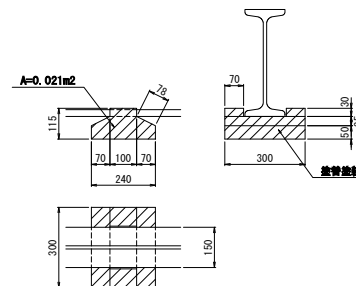
部材詳細図 S=1/20



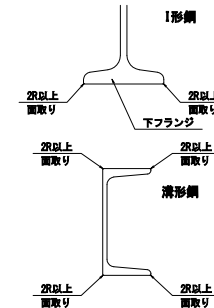
平面詳細図 S=1/30



支承詳細図
S=1/10

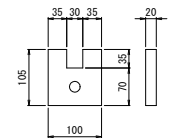


面取り詳細図 S=1/5



※曲面仕上げとし、膜厚を確保すること。

既設ピンチPL詳細図 S=1/5



素地調整・塗装面積		
項目	A(m2)	備考
鋼材	40.271	
支承	1.894	
合計	12.165	

数量表(表面洗浄)		
項目	W(g)	備考
	2.108	9H ₂ A ₂ H-脱脂洗浄剤同等品以上
合計	2.108	

数量表(下塗り材)		
項目	W(kg)	備考
鋼材	8.041	鋼板換型特殊工 ^① の樹脂系下塗り塗料
支承	0.474	鋼板換型特殊工 ^① の樹脂系下塗り塗料
合計	8.515	

注記)

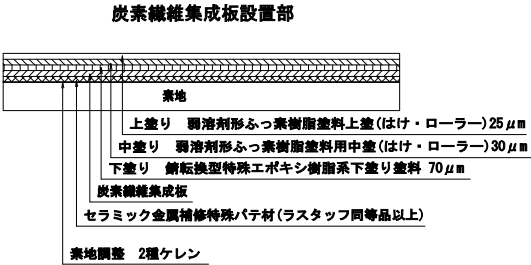
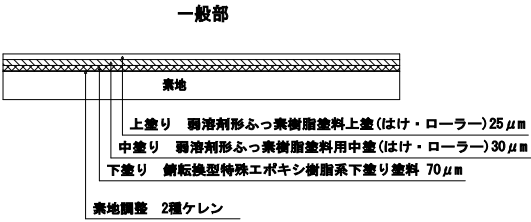
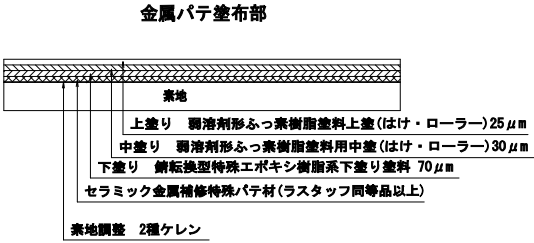
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

[実施]

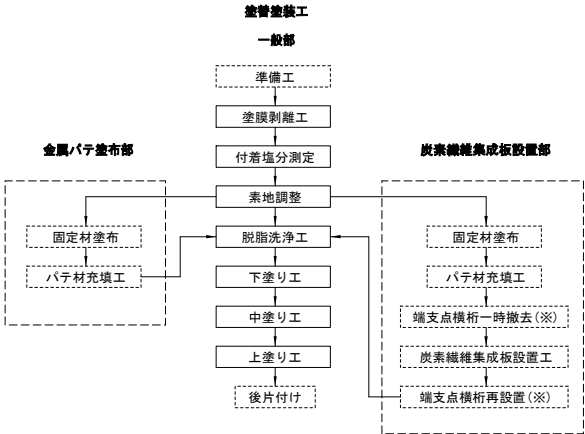
工事番号			
路線名	(市) 南三東西85号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋架修工事		
図面名	塗装塗装工詳細図 (その1)		
縮尺	図示	位置 NO. ~NO.	
設計者		設計年度	
東松島市		図番	6 / 39

塗替塗装工詳細図（その2）

塗替塗装イメージ



施工手順フロー



※既設端支点横桁ボルトと集成板パネルが接触する場合。

※参考標準使用量

脱脂洗浄剤：0.05kg/m²

下塗り塗料：一般部0.15kg/m² 支那部0.25kg/m²

注記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。

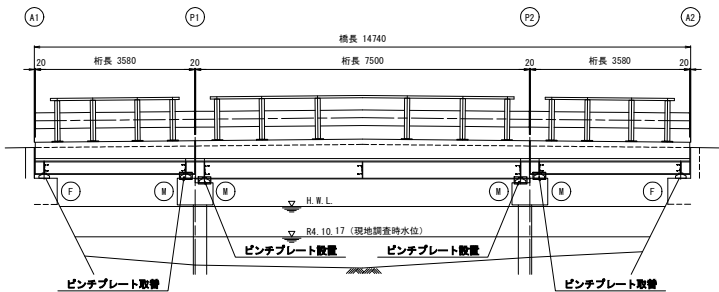
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

[実施]

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	塗替塗装工詳細図 (その2)
縮尺	図示
設計者	東松島市
図番	7 / 39

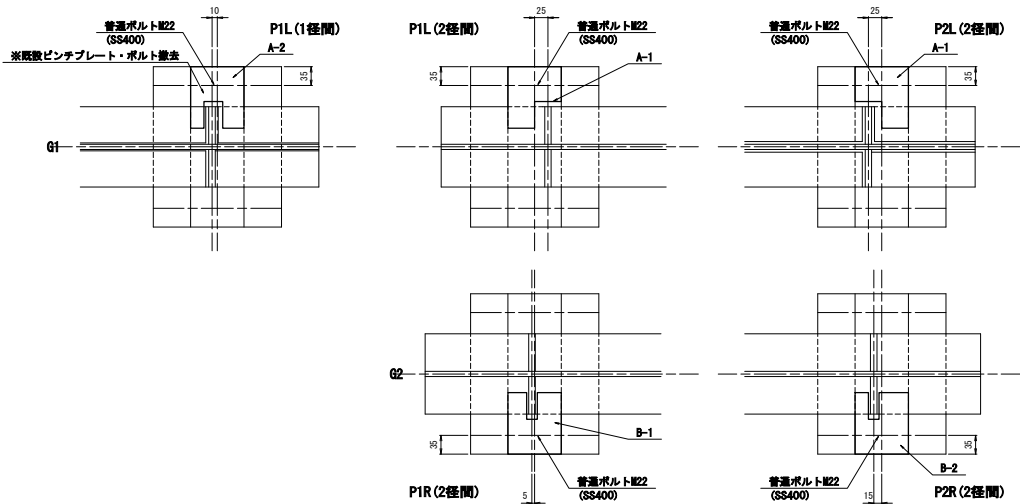
支承補修工詳細図

側面図 S=1/60



詳細図 S=1/5

Σ=6箇所



撤去数量 (1箇所当り) Σ=2箇所

1-PL-100x20x105

1-BOLT-M22x60

1-N-M22

数量 (1箇所当り) Σ=6箇所

1-PL-100x25x115 (SS400)

1-BOLT-M22x60 (SS400)

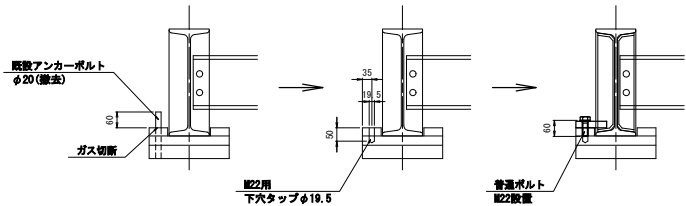
1-W-M22用 (SS400)

工事量表

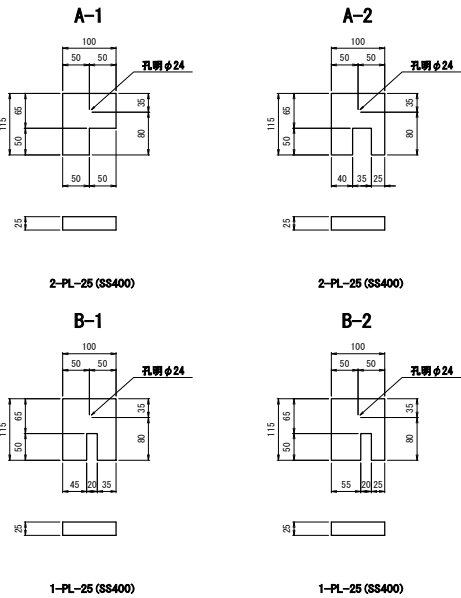
箇所	A(m2)	備考
プレート・ボルト	0.217	
合計	0.217	

要領図 S=1/10

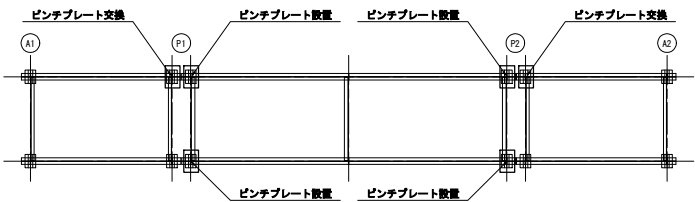
(第1、3径間のみ)



部品図 S=1/5



位置図 S=1/60



注記)

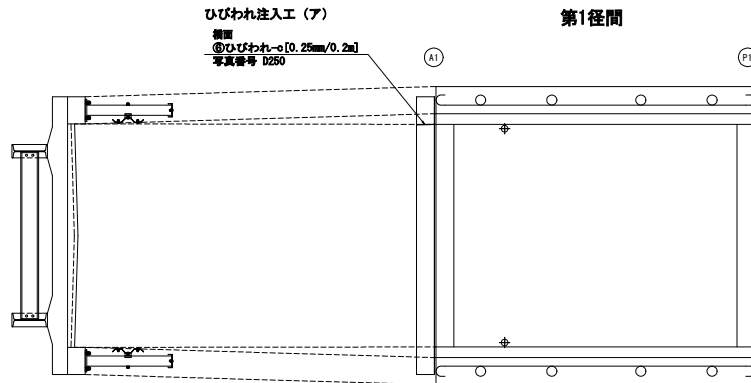
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 鋼材はQ-S承継継仕とする。
3. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
4. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

【実施】

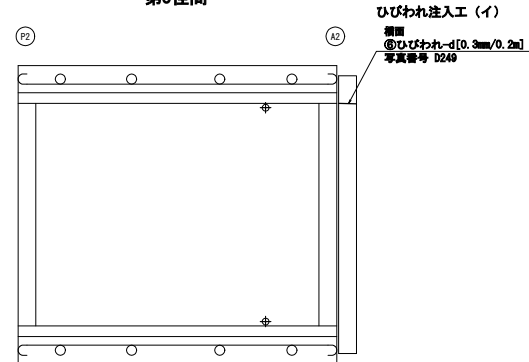
工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図面名	支承補修工詳細図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
東松島市	図番 8 / 39




橋面補修図

平面图

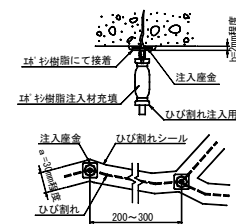


第3徑間

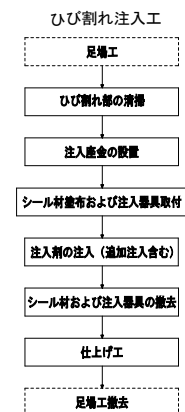


補修工法の凡例	
補修工法の種類	表 示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



ひびわれ補修数量表(注人工)		【第1区間(A1-P1)】	
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.25m×0.20m	1	伸縮後打部

ひびわれ補修数量表(注工)		【第3区間(P2-A2)】	
番号	幅×長さ	本数	備考
イ	0.30mm×0.20m	1	伸縮後打部

注記)

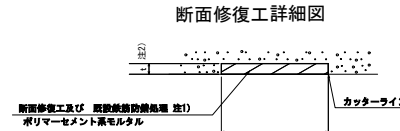
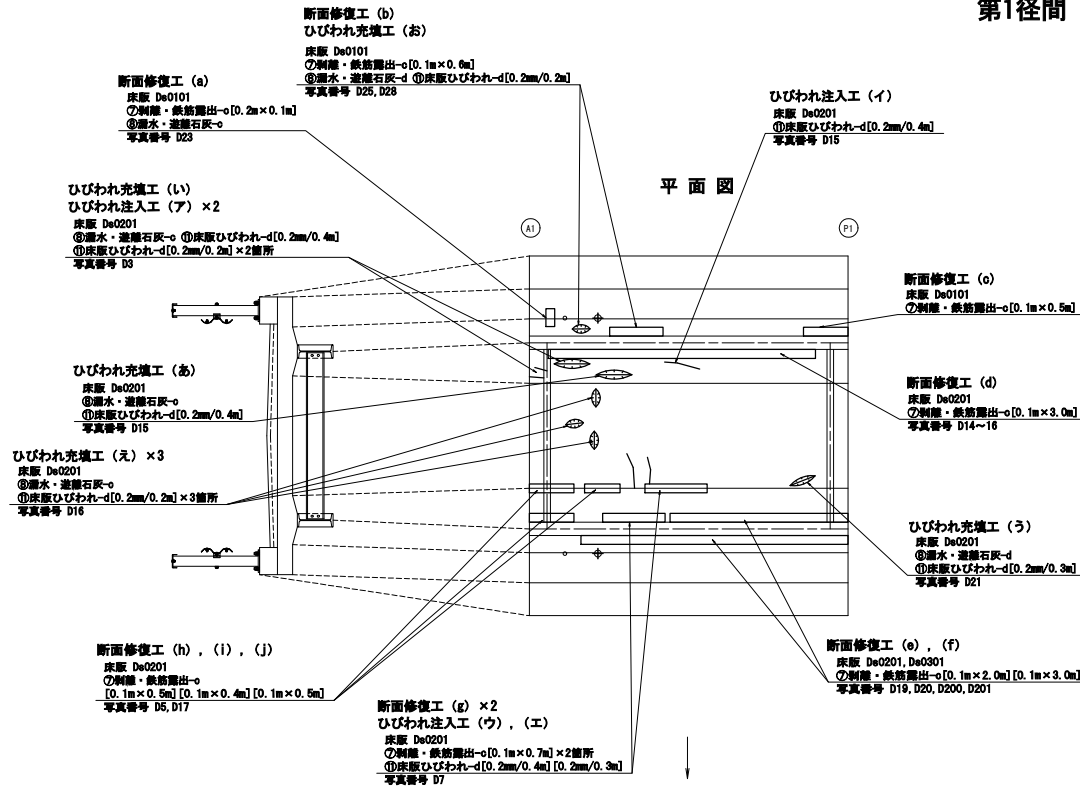
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

[实施]

工事番号			
路線名	(市) 南三東西85号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事		
図面名	橋面補修図		
縮尺	---	位置	NO. ~NO.
設計者		設計年	
東松島市			9 / 39

上部工補修図（その1）

第1径間

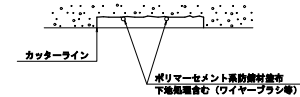


注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。

注2) 現場にて、劣化コンクリートを確認した場合は監督員と協議の上、補修すること。

防錆処理工

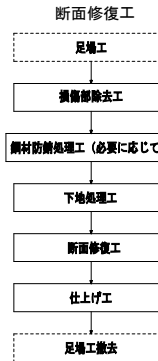
※鉄筋露出が確認される箇所



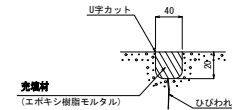
・露出した鉄筋に対しては、鉄筋の露出まではつきり出し、防錆処理を施すこと。

注 現場にて、鉄筋の露出が確認された場合は監督員と協議の上、処置を施すこと。

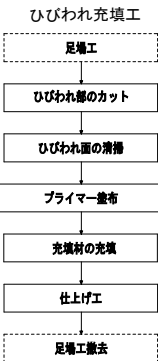
施工手順フロー



ひびわれ充填工詳細図



施工手順フロー



断面修復工(鉄筋露出なし) 寸法表 【第1径間(A1-P1)】

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m3)	備考
a	0.20	0.10	0.09	1	0.00060	床版
b	0.10	0.60	0.09	1	0.00180	床版
c	0.10	0.50	0.09	1	0.00150	床版
d	0.10	3.00	0.09	1	0.00900	床版
e	0.10	2.00	0.09	1	0.00600	床版
f	0.10	3.00	0.09	1	0.00900	床版
g	0.10	0.70	0.09	2	0.00420	床版
h	0.10	0.50	0.09	1	0.00150	床版
i	0.10	0.40	0.09	1	0.00120	床版
j	0.10	0.50	0.09	1	0.00150	床版
合計					0.03630	

ひびわれ補修数量表(注入工) 【第1径間(A1-P1)】

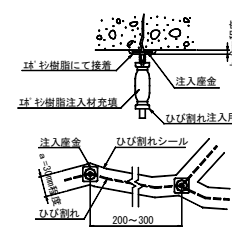
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.20m	2	床版
イ	0.20mm×0.40m	1	床版
ウ	0.20mm×0.40m	1	床版
エ	0.20mm×0.30m	1	床版

ひびわれ補修数量表(充填工) 【第1径間(A1-P1)】

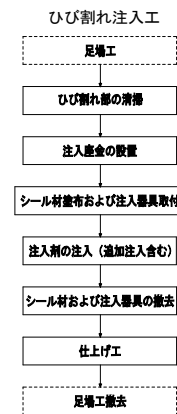
番号	幅×長さ	本数	備考
あ	0.20mm×0.40m	1	床版
い	0.20mm×0.40m	1	床版
う	0.20mm×0.30m	1	床版
え	0.20mm×0.20m	3	床版
お	0.20mm×0.20m	1	床版

ひび割れ注入工詳細図

ひび割れ幅0.2mm以上



施工手順フロー



【 実 施 】

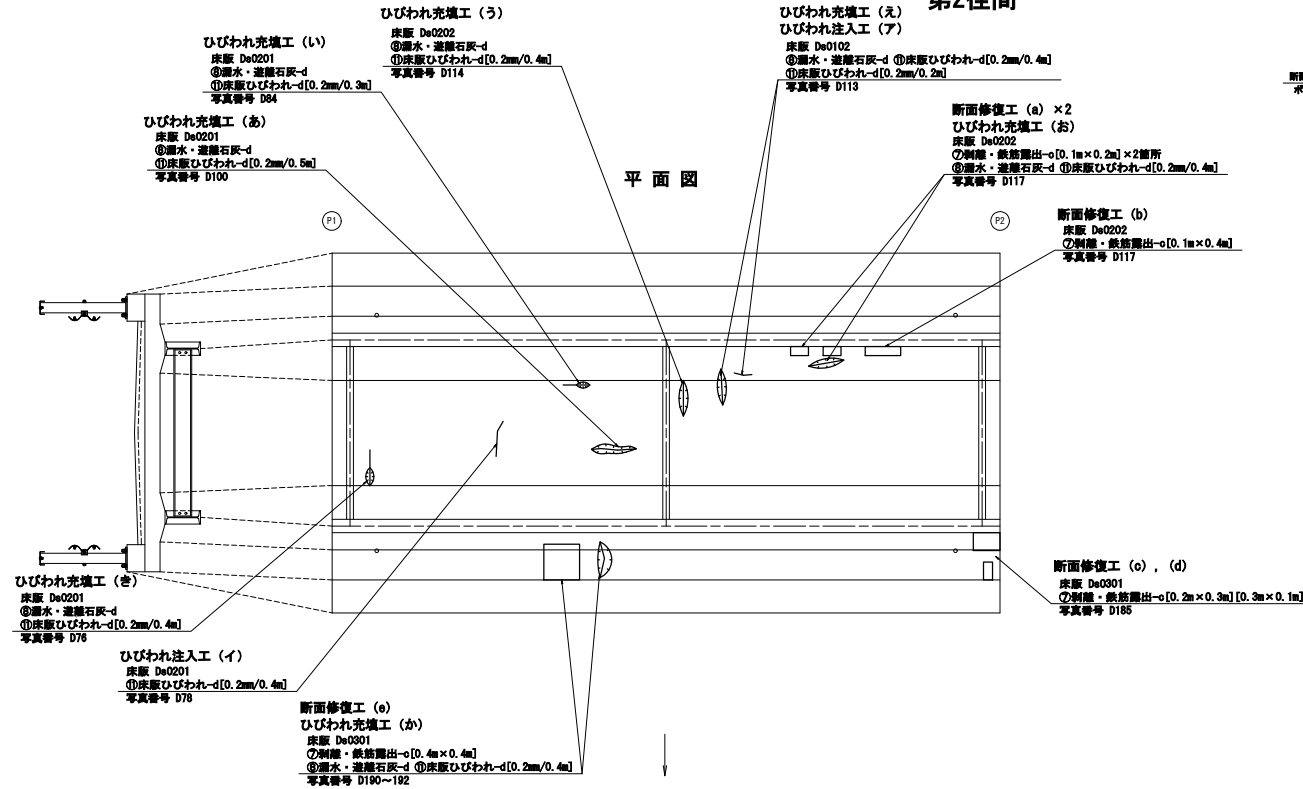
1. 本図面の形状寸法は、既設資料及び現地調査を基に作成した図面である。

2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

工事番号	
路 線 名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工 事 名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図 面 名	上部工補修図 (その1)
縮 尺	--- 位置 NO. ~NO.
設 計 者	設計年度
東 松 島 市	図番 10 / 39

上部工補修図（その2）

第2径間



断面修復工(鉄筋露出なし) 寸法表 【第2径間(P1-P2)】

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
a	0.10	0.20	0.03	2	0.00120	床版
b	0.10	0.40	0.03	1	0.00120	床版
c	0.20	0.30	0.03	1	0.00180	床版
d	0.30	0.10	0.03	1	0.00090	床版
e	0.40	0.40	0.03	1	0.00480	床版
合計					0.00990	

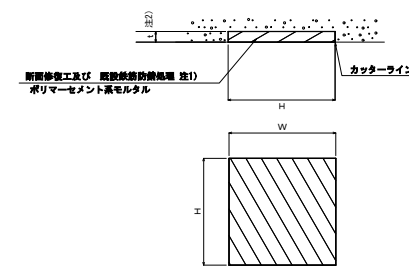
ひびわれ補修数量表(注入工) 【第2径間(P1-P2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.20m	1	床版
イ	0.20mm×0.40m	1	床版

ひびわれ補修数量表(充填工) 【第2径間(P1-P2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
あ	0.20mm×0.50m	1	床版
い	0.20mm×0.30m	1	床版
う	0.20mm×0.40m	1	床版
え	0.20mm×0.40m	1	床版
お	0.20mm×0.40m	1	床版
か	0.20mm×0.40m	1	床版
き	0.20mm×0.40m	1	床版

断面修復工詳細図

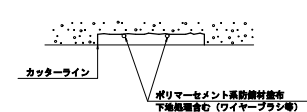


注1) 鉄筋露出が無い箇所は不装。

注2) 現場にて、含有コンクリートを破壊した場合は、監督員と協議の上、補修すること。

防錆処理工

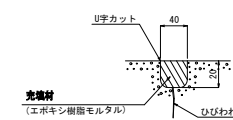
※鉄筋露出が確認される箇所



・露出した鉄筋に対しては、鉄筋の周囲まで塗り出し、防錆処理を施すこと。

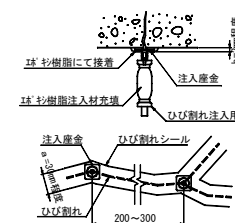
注 現場にて、鉄筋の露出が確認された場合は監督員と協議の上、処置を施すこと。

ひびわれ充填工詳細図

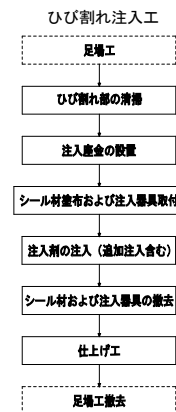


ひび割れ注入工詳細図

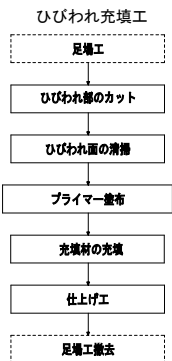
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



施工手順フロー



【 実施 】

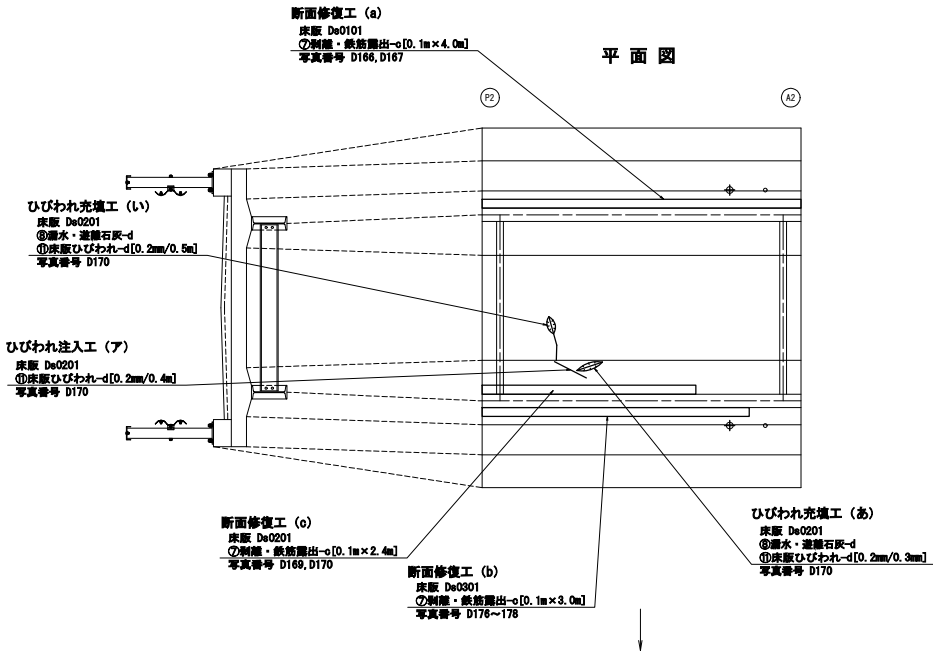
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。

2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 陸上橋外1橋梁補修工事
図面名	上部工補修図(その2)
縮尺	— 位置 NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 11 / 39

上部工補修図（その3）

第3径間



断面修復工(鉄筋露出なし) 寸法表 【第3径間 (P2-A2)】

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
a	0.10	4.00	0.03	1	0.01200	床版
b	0.10	3.00	0.03	1	0.00900	床版
c	0.10	2.40	0.03	1	0.00720	床版
合計					0.02820	

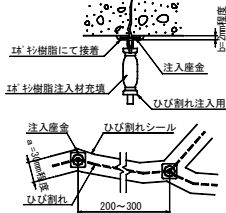
ひびわれ補修数量表(注入工) 【第3径間 (P2-A2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.40m	1	床版

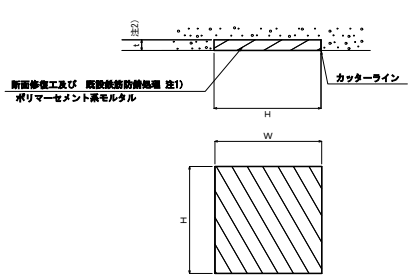
ひびわれ補修数量表(充填工) 【第3径間 (P2-A2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
あ	0.20mm×0.30m	1	床版
い	0.20mm×0.50m	1	床版

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



断面修復工詳細図

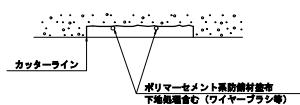


注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。

注2) 現地に於て、硬化コンクリートを破損した場合は
監理員と協議の上、補修すること。

防錆処理工

※鉄筋露出が確認される箇所

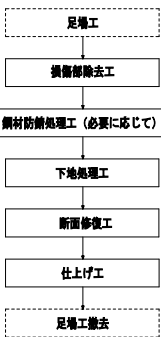


・露出した鉄筋に対しては、鉄筋の断面まではつり出し、
防錆処理を施すこと。

注 現地に於て、鉄筋の露出が確認された場合は監理員と
協議の上、処理を施すこと。

施工手順フロー

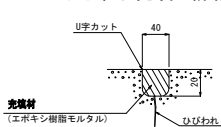
断面修復工



補修工法の凡例

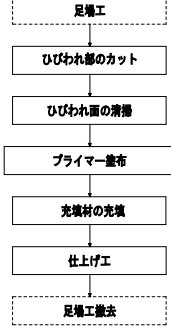
補修工法の種類	表 示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	

ひびわれ充填工詳細図



施工手順フロー

ひびわれ充填工



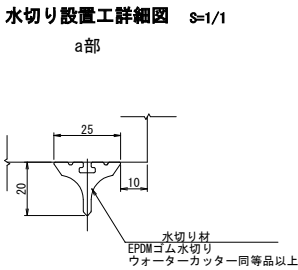
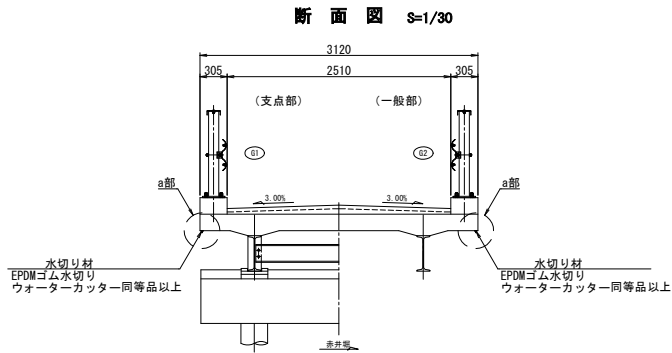
【 実施 】

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に
作成した図面である。

2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

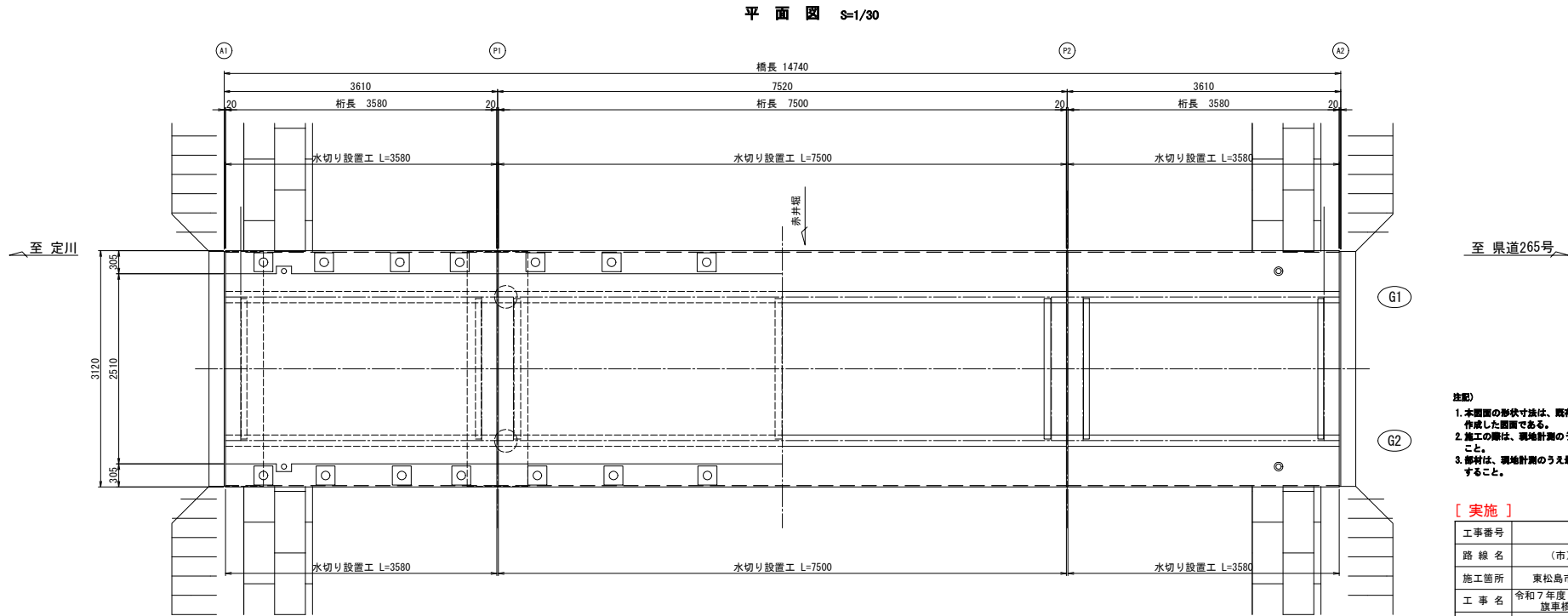
工事番号	
路 線 名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工 事 名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅車橋外1橋梁補修工事
図 面 名	上部工補修図 (その3)
縮 尺	— 位置 NO. — ~NO.
設 計 者	設計 年度
東 松 島 市	図番 12 / 39

水切設置工詳細図



材料表

名 称	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
EPDMゴム水切り	ウォーターカッター同等品以上 重量80g/m	m	29.3	取付け台、接着剤含む



- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

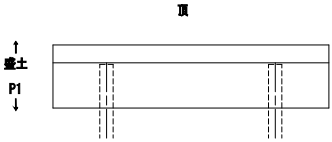
【 実施 】

工事番号			
路 線 名	(市) 南三東西85号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工 事 名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事		
図 面 名	水切設置工詳細図		
縮 尺	図 示	位 置	NO. ~NO.
設 計 者			設 計 年 度
東 松 島 市	図 番	13 / 39	

下部工補修図（その1）

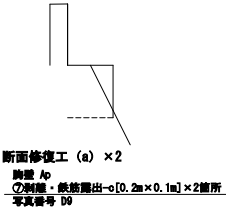
A1橋台

平面図（上から見た図）

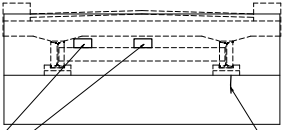


側面図（右側から見た図）

←盛土 R P1→

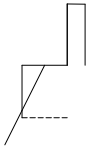


正面図（P1から見た図）

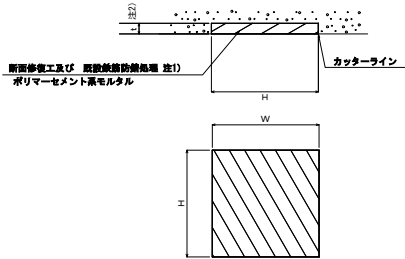


側面図（左側から見た図）

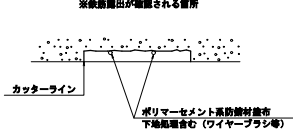
←P1 L 盛土→



断面修復工詳細図

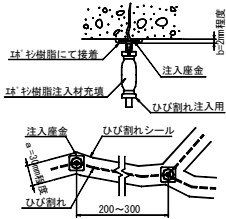


防錆処理工

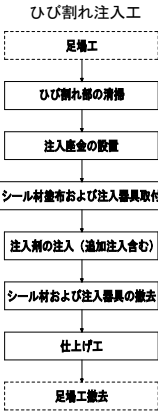


・露出した鉄筋に対しては、鉄筋の表面まではつり出し、防錆処理を施すこと。
注 現場にて、鉄筋の露出が確認された場合は監理員と協議の上、処置を施すこと。

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



注記）
1.本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2.部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

【実施】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	下部工補修図（その1）
縮尺	---
位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 14 / 39

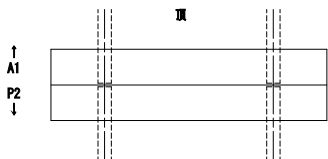
断面修復工（鉄筋露出なし）寸法表							【A1橋台】
記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考	
a	0.20	0.10	0.03	2	0.00120	胸壁	
合計					0.00120		

ひびわれ補修数量表（注入工）				【A1橋台】
番号	幅×長さ	本数	備考	
A	0.20mm×0.20m	1	堅壁	

下部工補修図（その2）

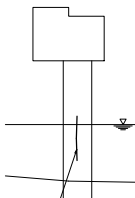
P1橋脚

平面図（上から見た図）

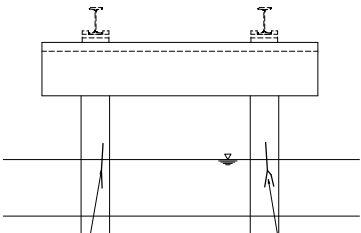


側面図（右側から見た図）

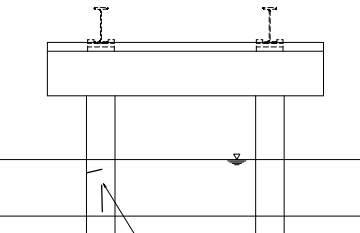
←A1 R P2→



正面図（A1から見た図）

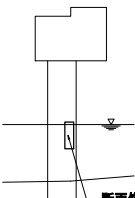


正面図（P2から見た図）



側面図（左側から見た図）

←P2 L A1→



ひびわれ注入工（ア）
注部・壁部 Pw
⑤ひびわれ-d[0.3mm/0.5m]
写真番号 E129

ひびわれ注入工（イ）
注部・壁部 Pw
⑤ひびわれ-d[0.3mm/0.5m]
写真番号 D211

ひびわれ注入工（ウ）
注部・壁部 Pw
⑤ひびわれ-d[0.2mm/0.7m]
写真番号 D213

断面修復工（鉄筋露出あり）寸法表

記号	H(m)	W(m)	t(m)	N(個)	断面修復体積 (m ³)	備考
A	0.10	0.30	0.10	1	0.00300	パイルベント基礎
合計					0.00300	

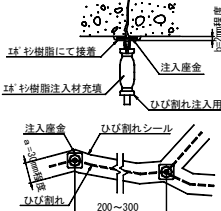
ひびわれ補修数量表(注入工)

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.30mm×0.50m	1	パイルベント基礎
イ	0.30mm×0.50m	1	パイルベント基礎
ウ	0.20mm×0.70m	1	パイルベント基礎
エ	0.30mm×0.30m	1	パイルベント基礎

ひびわれ補修数量表(充填工)

番号	幅×長さ	本数	備考
あ	5.00mm×0.30m	1	パイルベント基礎

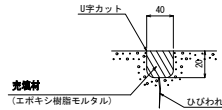
ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



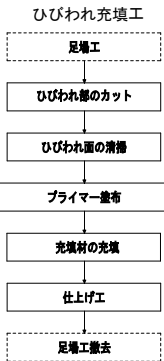
施工手順フロー



ひびわれ充填工詳細図



施工手順フロー



【実施】

工事番号

路線名 (市) 南三東西85号線

施工箇所 東松島市赤井字南三 地内外

工事名 令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事

図面名 下部工補修図（その2）

縮尺 --- 位置 NO. ~NO.

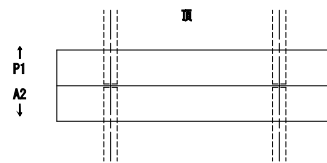
設計者 設計年度

東松島市 図番 15 / 39

下部工補修図（その3）

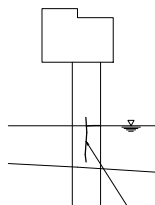
P2橋脚

平面図（上から見た図）

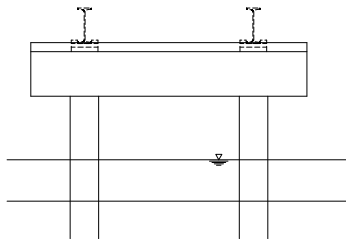


側面図（左側から見た図）

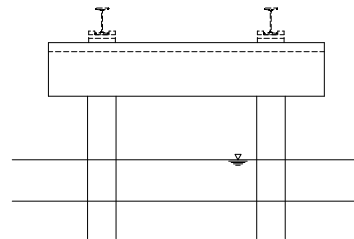
←A2 L P1→



正面図（P1から見た図）

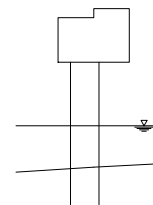


正面図（A2から見た図）



側面図（右側から見た図）

←P1 R A2→



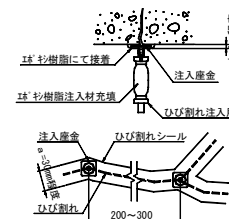
ひびわれ注入工（ア）
総幅・縦断 Pw
⑦ひびわれ幅[0.2mm/0.7m]
写真番号 E130

ひびわれ補修数量表（注入工）

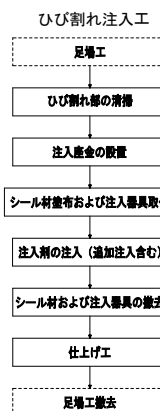
【P2橋脚】

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.20mm×0.70m	1	パイルベント基礎

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



【注記】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

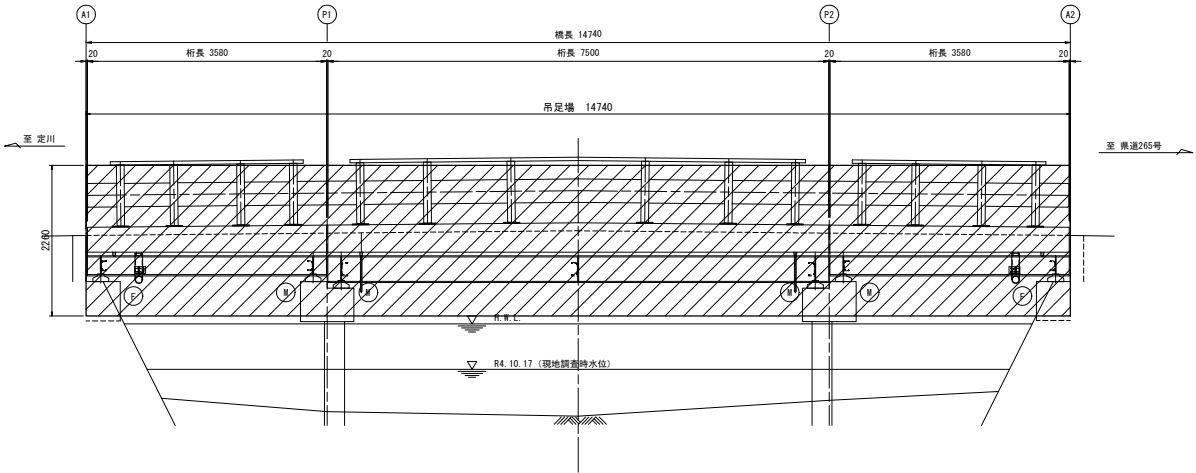
【実施】

工事番号	
路線名	（市）南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	下部工補修図（その3）
縮尺	--- 位置 NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 16 / 39

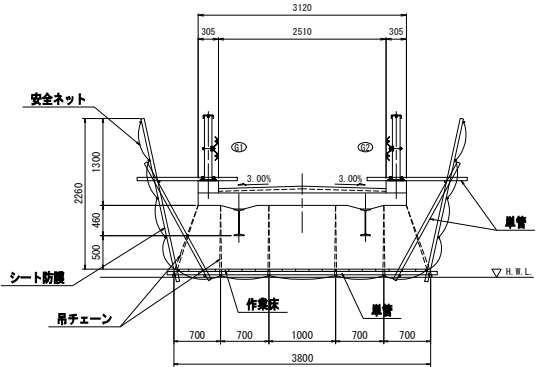
仮設計画図（その1）（参考図）

吊足場

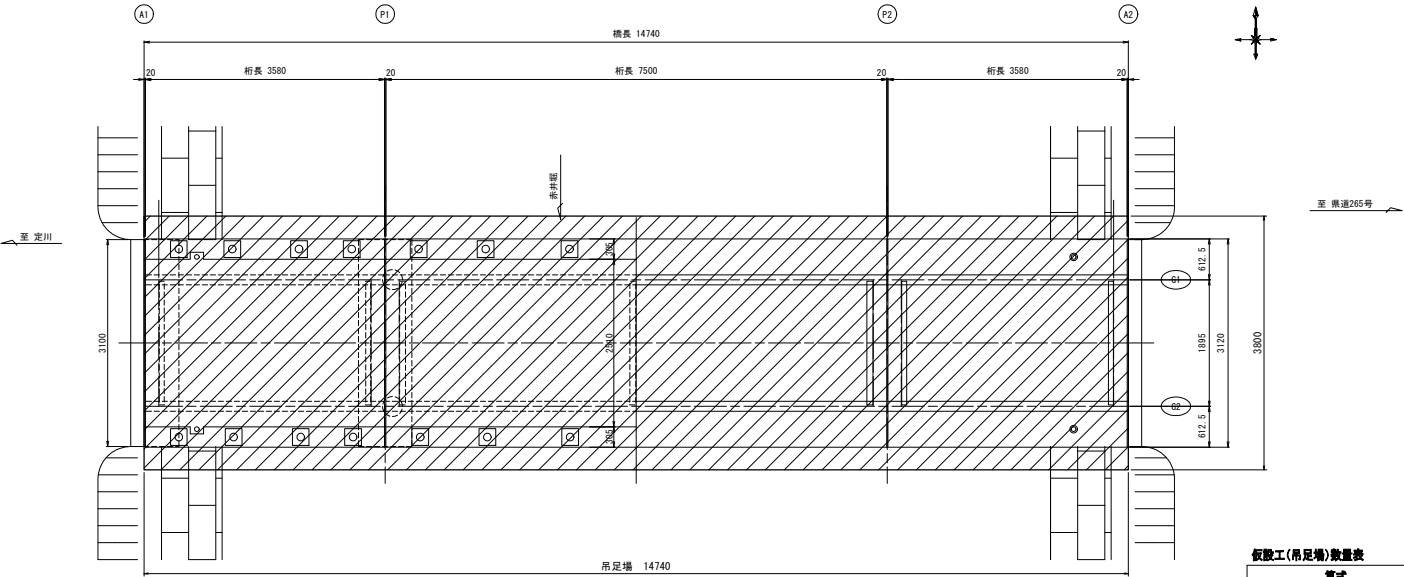
側面図 S=1/40



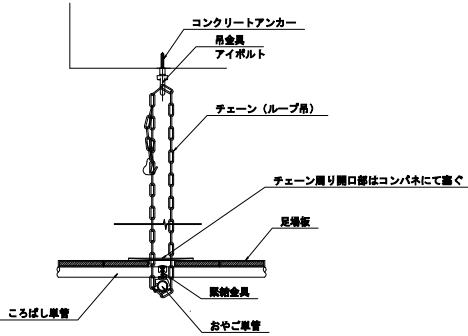
断面図 S=1/40



平面図 S=1/40



チェーン吊元詳細図



- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計画のうえ最終寸法等を決定すること。

【実施】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	仮設計画図（その1）（参考図）
縮尺	図示
位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 17 / 39

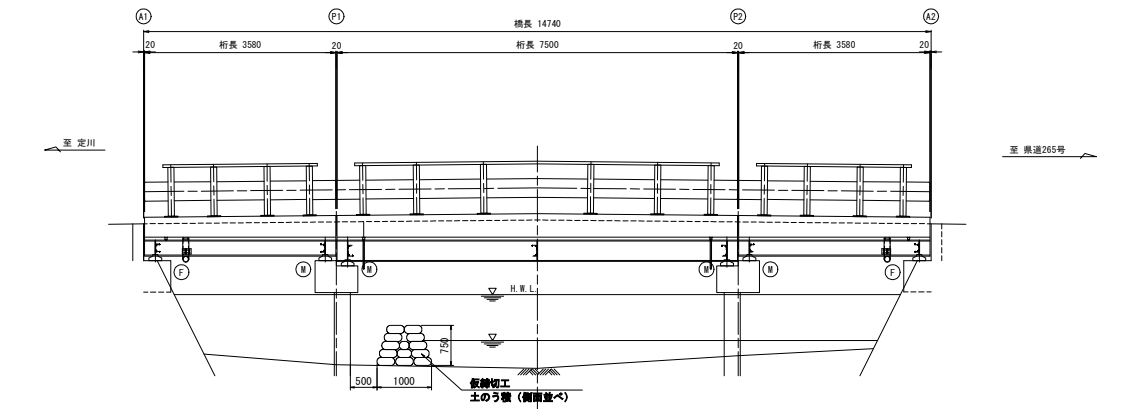
仮設工(吊足場)数量表

算式	数量	単位	備考
14.74m×3.12m	45.99	m2	吊足場:A1タイプシート防壁(朝顔両側+床)

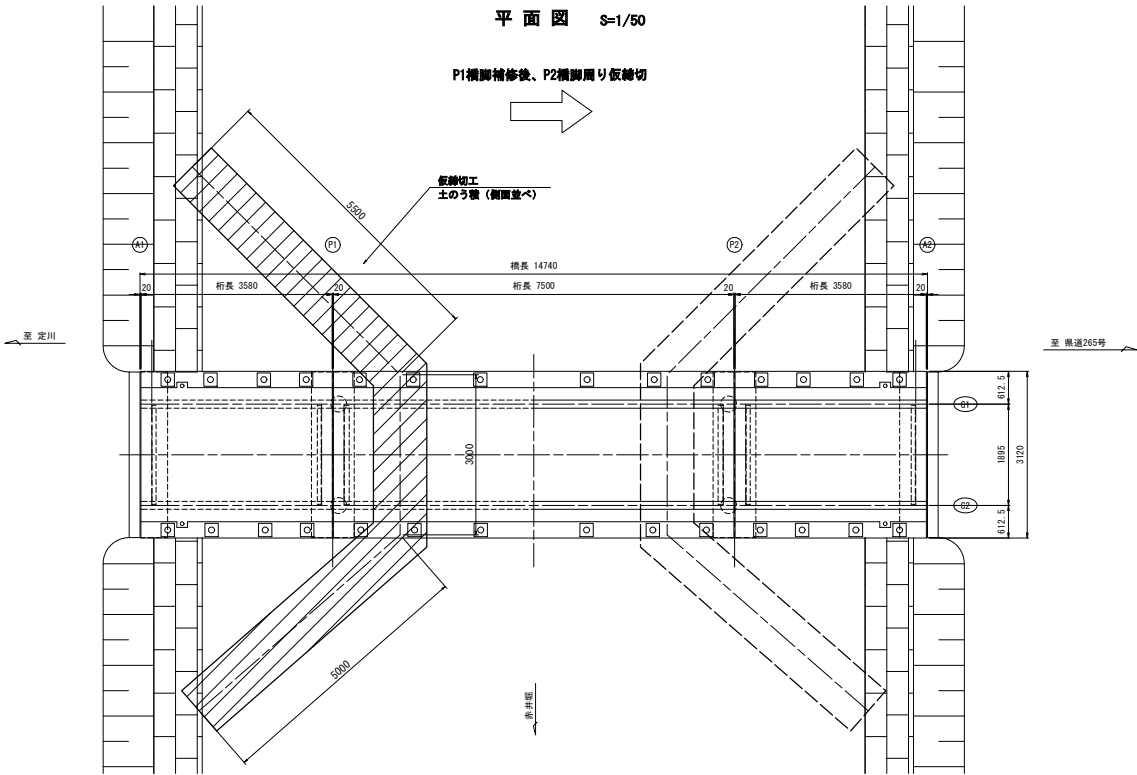
仮設計画図（その2）（参考図）

仮締切

側面図 S=1/50



平面図 S=1/50



仮締切工(土のう工)数量表

算出式	数量	単位	備考
14袋/m ² ×0.75m×13.5m×2列	284	袋	側面並べ
284袋×0.02m ³	5.68	m ³	割土量

注記)

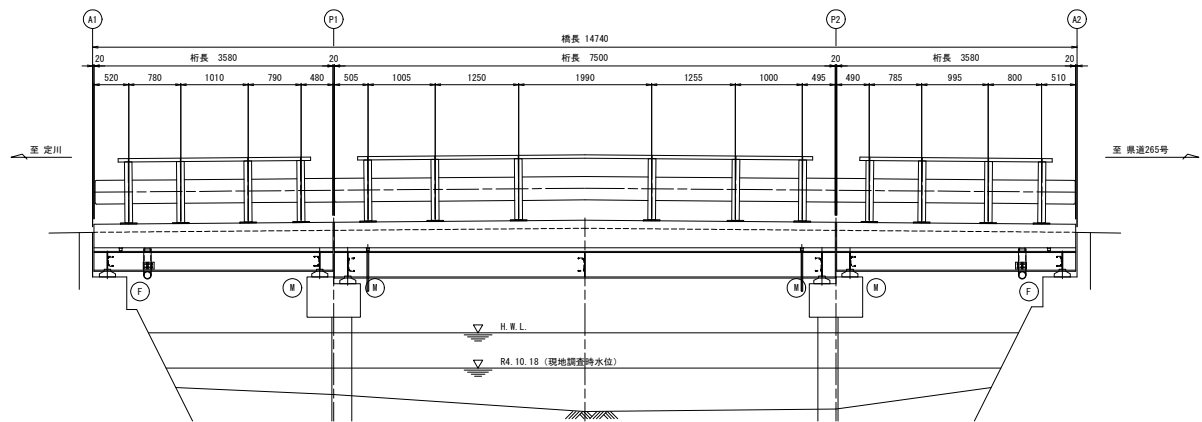
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 仮締切による施工時期は非灌漑期(9月下旬～4月中旬)

〔実施〕

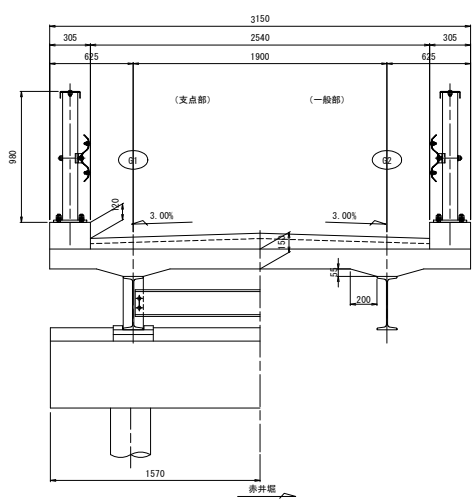
工事番号	
路線名	(市) 南三東西85号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	仮設計画図(その2)(参考図)
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ～NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 18 / 39

筒旗橋 現況橋梁一般図

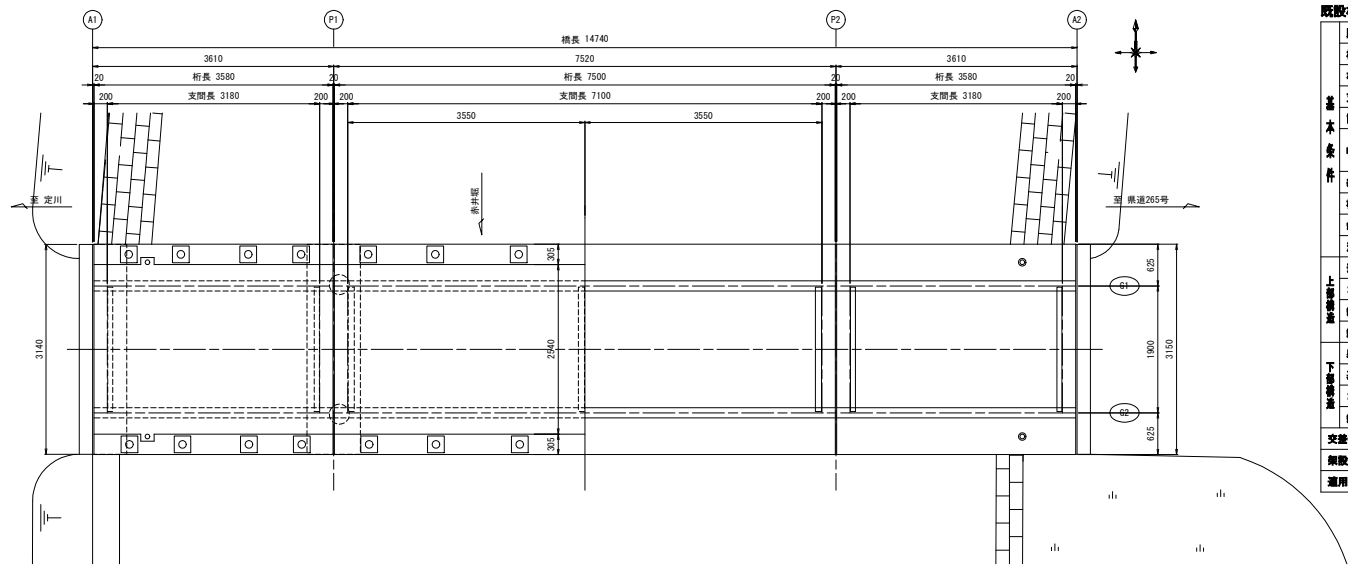
側面図 S=1/40



断面図 S=1/20



平面図 S=1/40



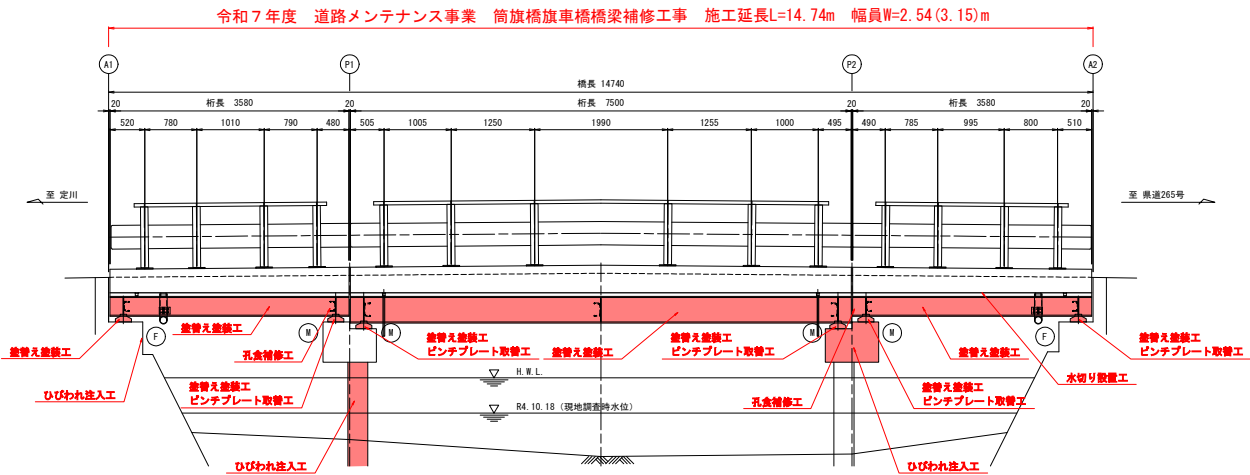
既設橋諸元	
路線名	(市) 南三東西86号線
橋 長	14,740m
桁 長	3,580m+7,500m+3,580m
支間長	3,180m+7,100m+3,180m
設計荷重	不明
幅 員	有効幅員 2.54m 全幅員 3.14m
縦断勾配	+2.00%~-2.00%
横断勾配	3.00% 採み勾配
斜 角	$\theta=90^\circ$
遮断物	無し
形 式	鋼単純1桁橋×3連
上 部 構 造	コンクリート RC床版 (設計基準強度不明)
橋 脚	不明
鋼 材	主桁 1-400×150、1-300×150
橋体形式	鋼台、パイルベント式橋脚
基礎形式	直接基礎、パイルベント
コンクリート	鋼台 (設計基準強度不明)、橋脚 (設計基準強度不明)
橋 脚	不明
遮断物	赤井堰
開設年次	昭和37年(1962年)
適用示方書	昭和31年国道橋梁設計示方書

【注記】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

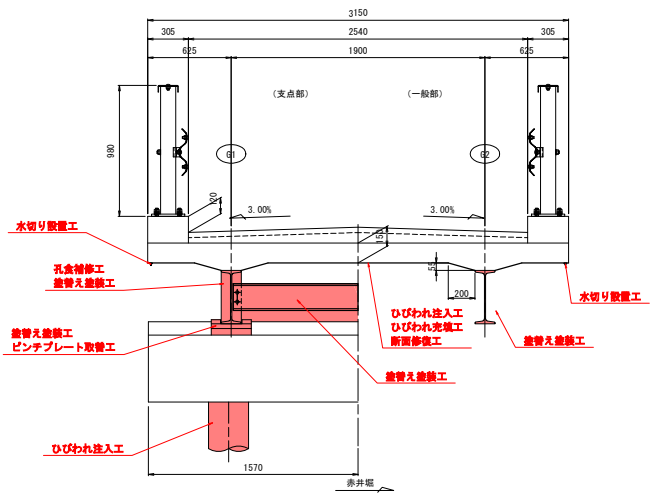
【 実施 】	
工事番号	
路 線 名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工 事 名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事
図 面 名	筒旗橋 現況橋梁一般図
縮 尺	図 示
設 計 者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
東 松 島 市	図番 19 / 39

筒旗橋 補修一般図

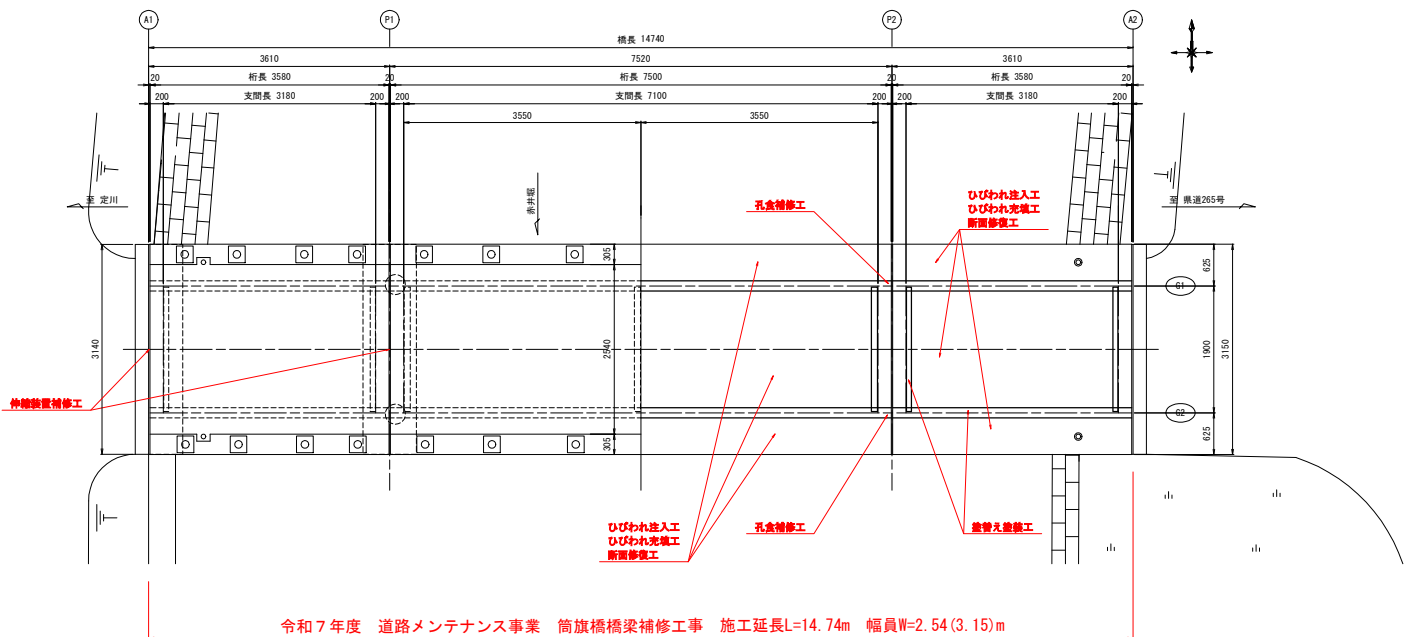
側面図 S=1/40



断面図 S=1/20



平面図 S=1/40



補修対策一覧

工 種	施工箇所	対策内容
補修工	伸縮装置	シール付充填工
主桁補修工	主桁、横桁	孔倉補修工、継ぎえ継ぎ工
支索補修工	支索	継ぎえ継ぎ工、ピンチプレート取替工
床版補修工	床版	ひびわれ注入工、充填工、断面修復工
水切り設置工	床版下面	水切り付設置
下部工補修工	A1橋台、P1橋脚基礎	ひびわれ注入工
	P2橋脚梁	ひびわれ注入工

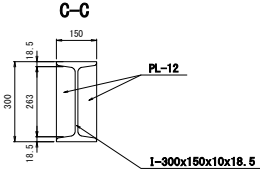
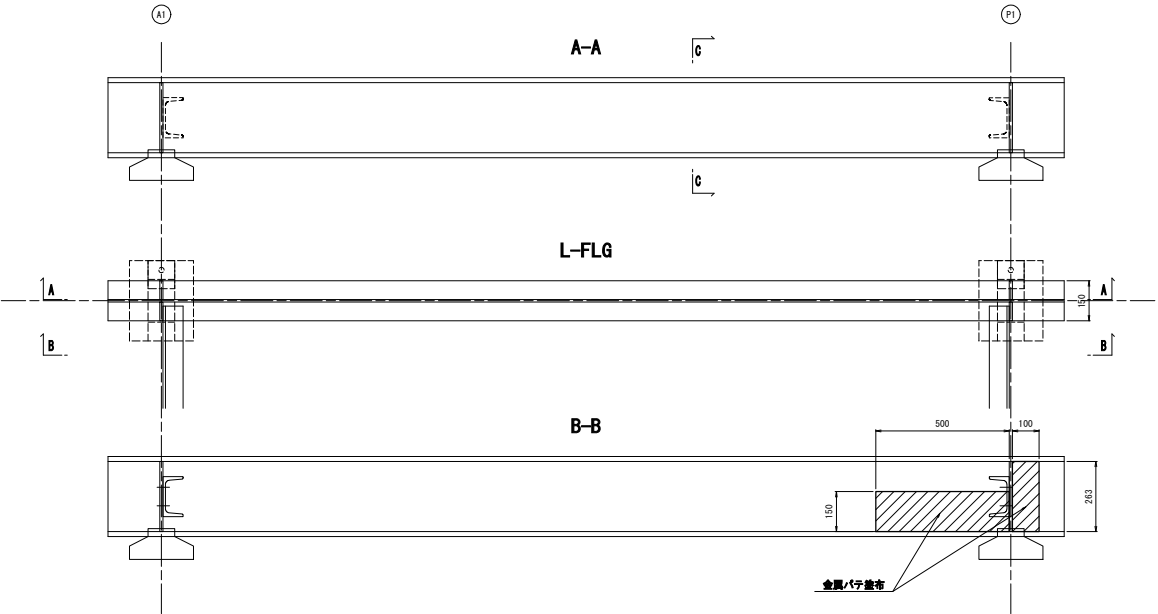
【 注記 】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計画のうえ最終寸法等を決定すること。

【 実施 】

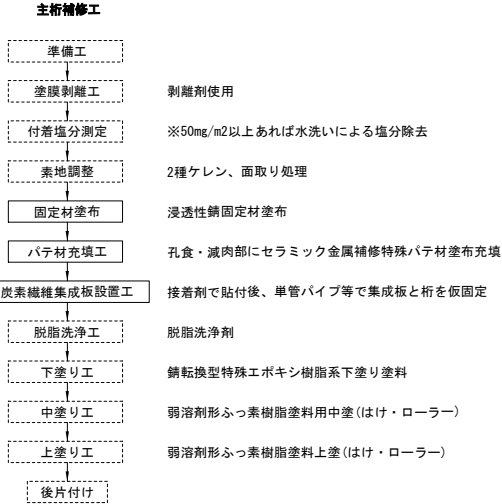
工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事
図面名	筒旗橋 補修一般図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
東松島市	図番 20 / 39

主桁補修工詳細図（その1） S=1/10

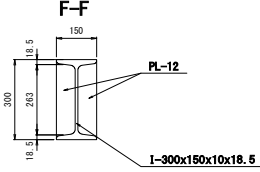
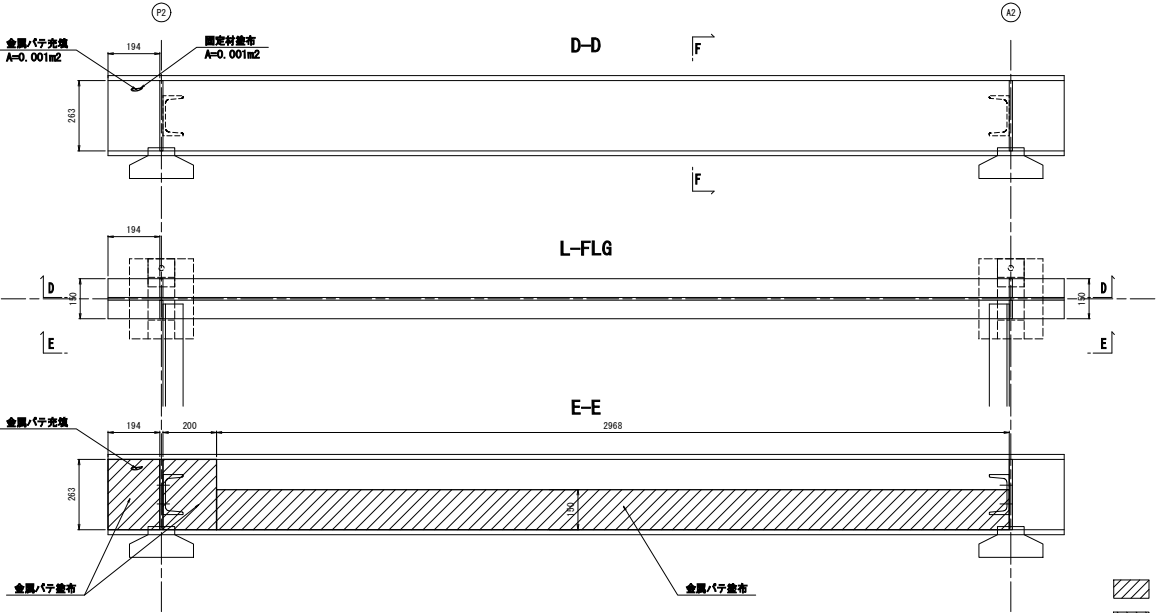
第一径間 G1



施工手順フロー



第三径間 G1



※金属パテ塗布部、充填部周辺に浸透性錆固定材を塗布すること。

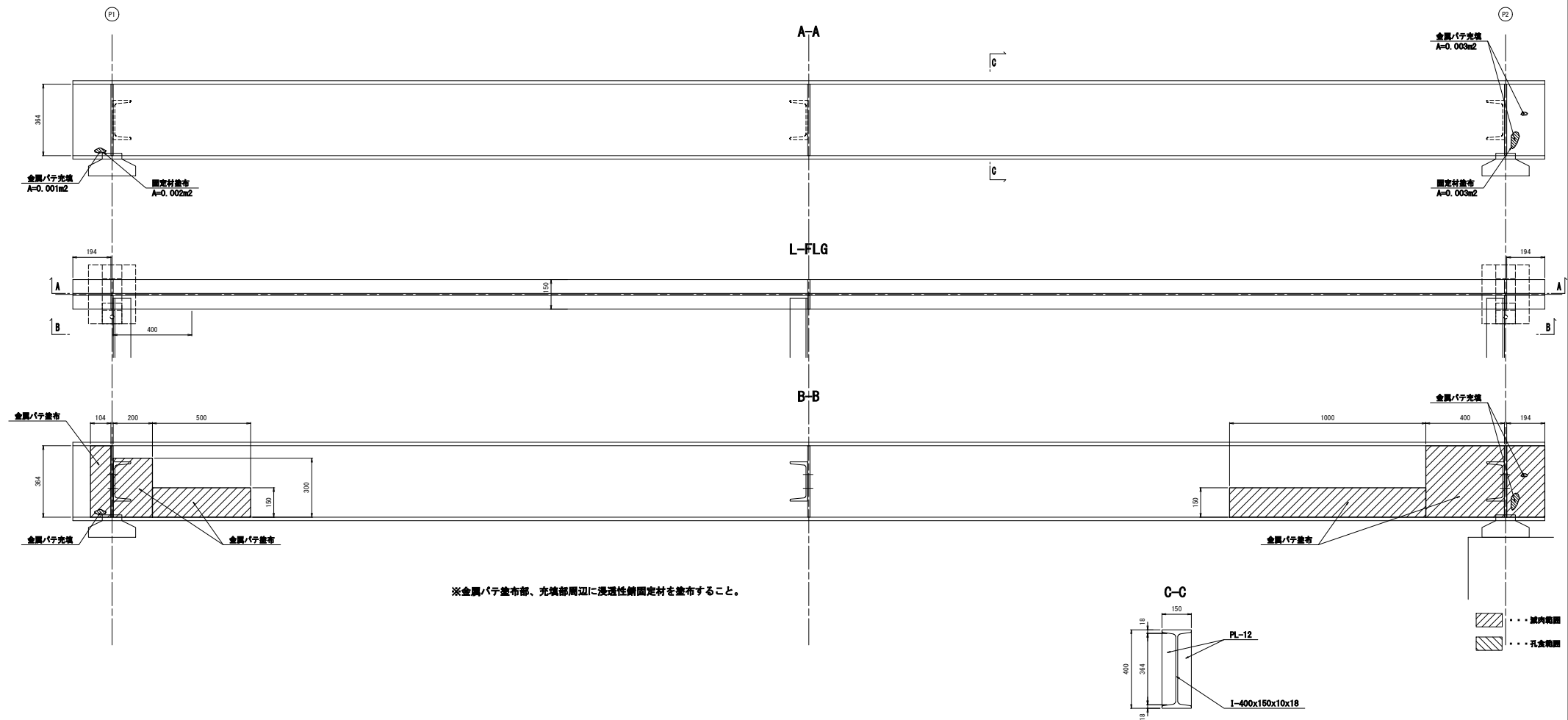
・・・減肉範囲
・・・孔食範囲

- 注記）
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。
 4. 炭素繊維集成板の設置範囲は、主桁補修工詳細図（その0）、（その0）を参照。

〔実施〕

工事番号	
路線名	（市）南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図面名	主桁補修工詳細図（その1）
縮尺	図示
位置	NO. ～NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 21 / 39

第二径間 G1

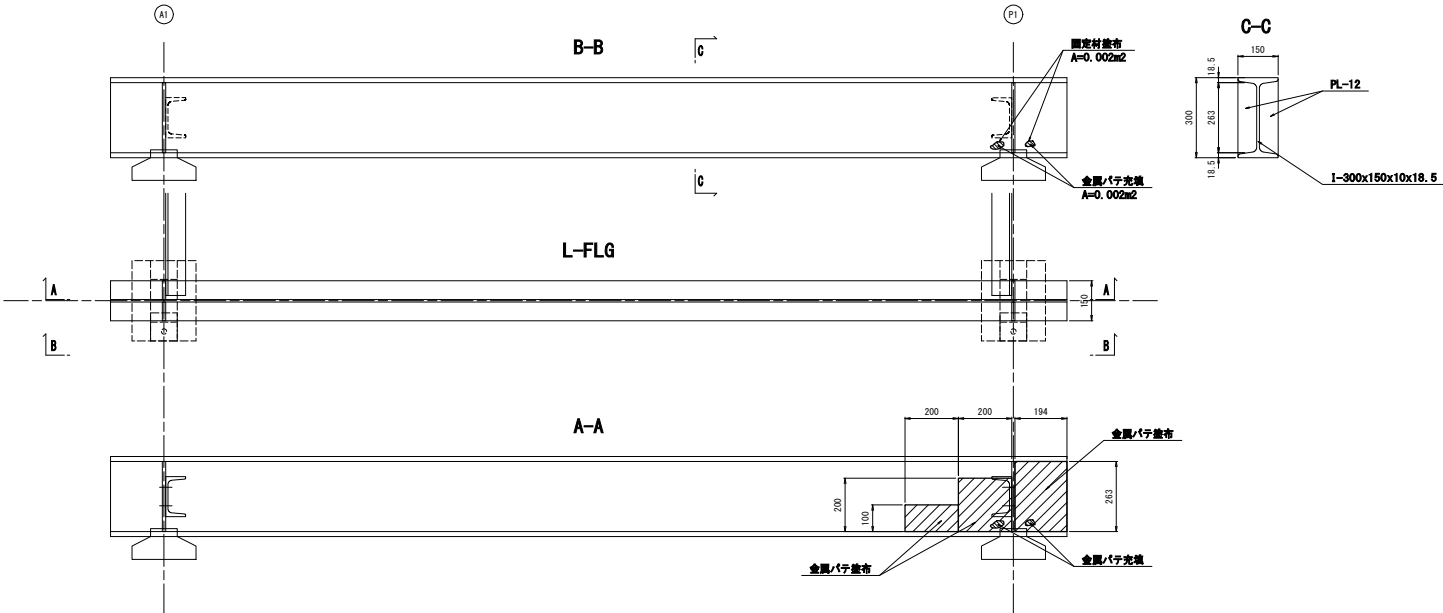


- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。
 4. 炭素繊維補修材の設置範囲は、主桁補修工詳細図（その0）、（その0）を参照。

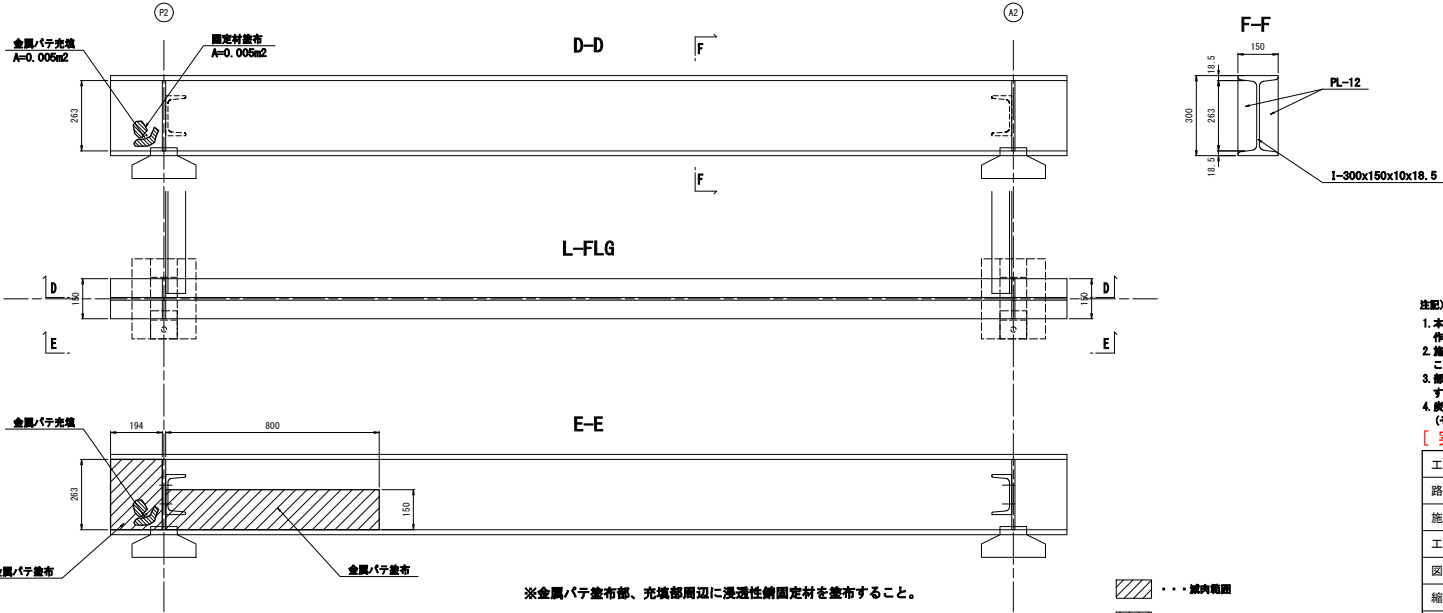
[実施]

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図面名	主桁補修工詳細図（その2）
縮尺	図示
位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 22 / 39

第一径間 G2



第三径間 G2



※金属パテ塗布部、充填部周辺に浸透性錆固定材を塗布すること。

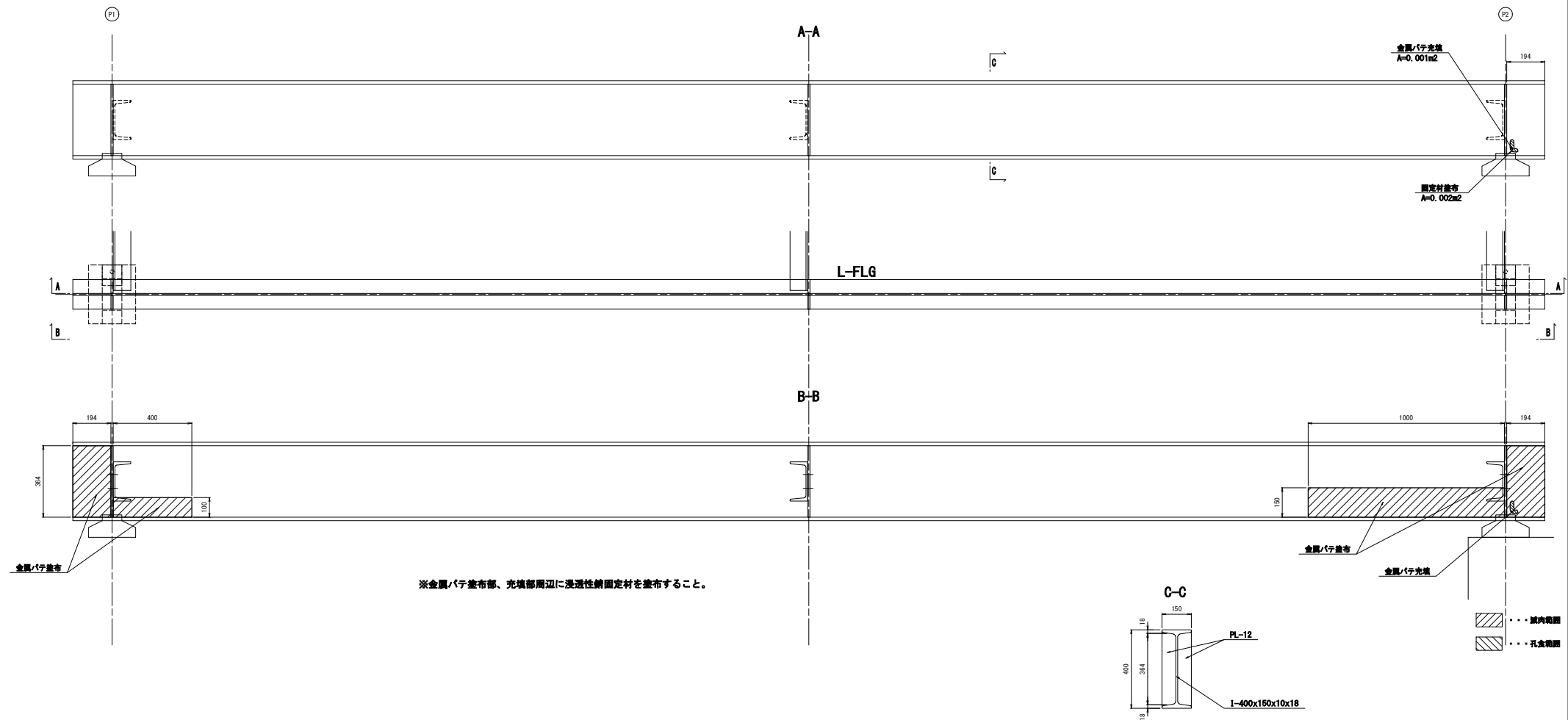
..... 域内範囲
..... 孔食範囲

- 【 注記 】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。
 4. 炭素繊維補修板の設置範囲は、主桁補修工詳細図（その②）、（その③）を参照。

【 実施 】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	主桁補修工詳細図（その3）
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 23 / 39

第二径間 G2



数量表(金属バテ)		
項目	W(kg)	備考
充填部	0.300	ラスタップ(E)1110同等品以上
塗布部	20.674	ラスタップ(E)1110同等品以上
合計	20.974	

数量表(浸透性錆固定材)		
項目	W(kg)	備考
充填部	0.003	ラスタップ(E)2350同等品以上
塗布部	0.361	ラスタップ(E)2350同等品以上
合計	0.364	

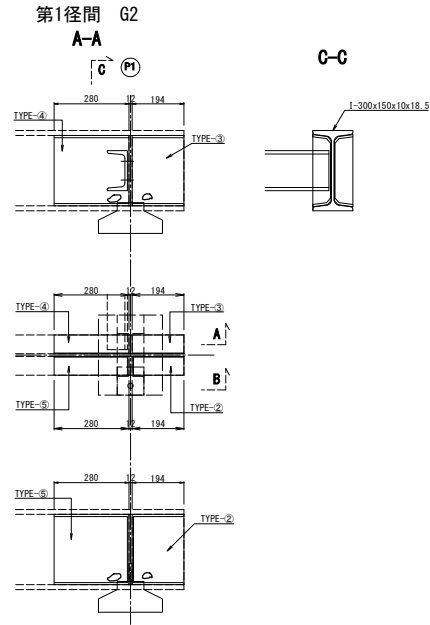
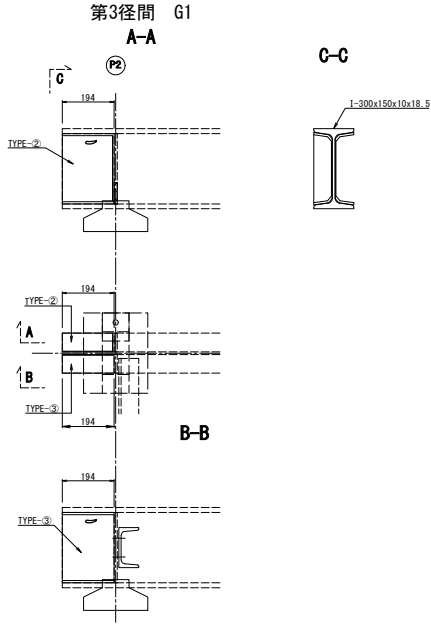
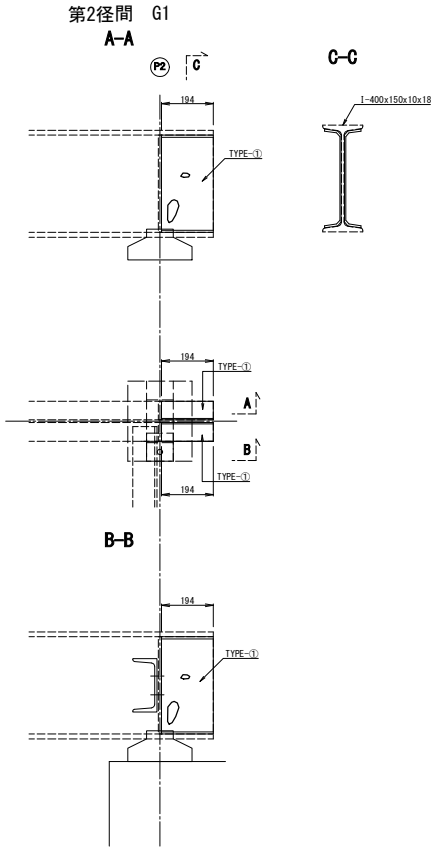
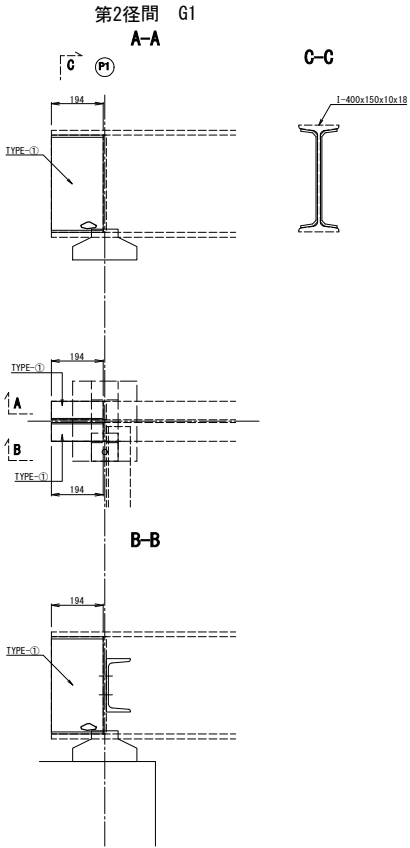
※参考標準使用量
浸透性錆固定材：0.20kg/m2

- 注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。
 4. 炭素繊維集成板の設置範囲は、主桁補修工詳細図（その③）、（その④）を参照。

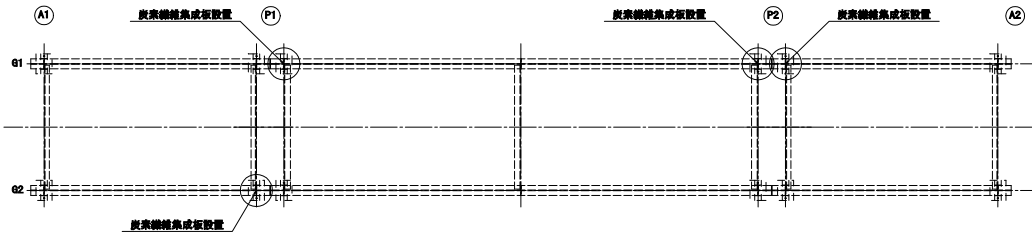
[実施]

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図面名	主桁補修工詳細図（その4）
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ～NO.
設計年度	図番
東松島市	24 / 39

炭素繊維集成板設置範囲および部品図（その1）



位置図



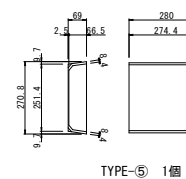
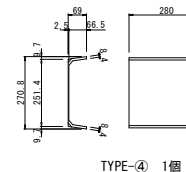
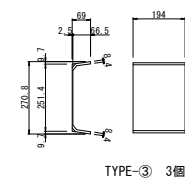
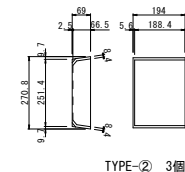
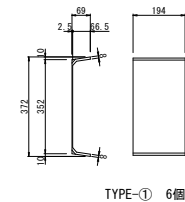
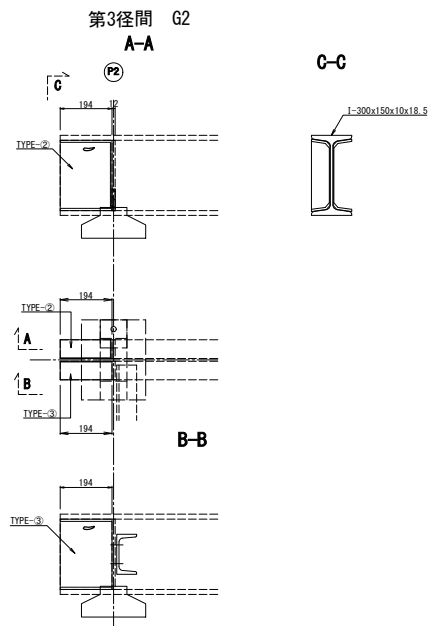
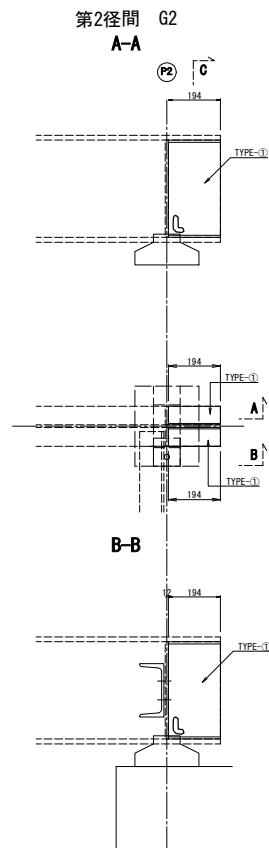
注記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

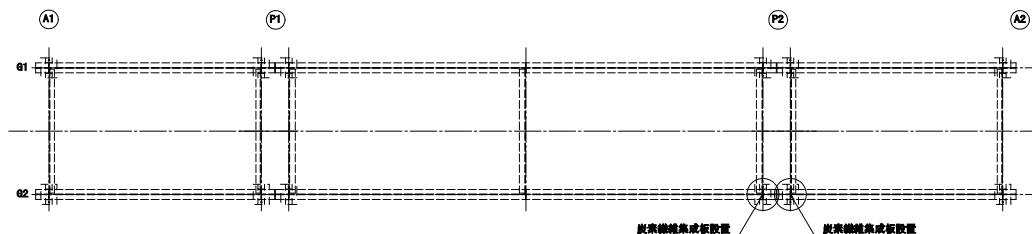
[实施]

工事番号			
路線名	(市)南三西86号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事		
図面名	主桁補修工詳細図 (その5)		
縮尺	図示	位置	NO. ~NO.
設計者		設計 図番	
東松島市	図番	25 / 39	

主桁補修工詳細図（その6） S=1/10
炭素繊維集成板設置範囲および部品図（その2）



位置図



数量表

項目	長さ	数量	面積 (㎡)	備考
TYPE-①	[-372x69x2.5x8	0.194	6	0.570
TYPE-②	[-270.8x69x2.5x8.4	0.194	3	0.282 リブ付
TYPE-③	[-270.8x69x2.5x8.4	0.194	3	0.228
TYPE-④	[-270.8x69x2.5x8.4	0.280	1	0.109
TYPE-⑤	[-270.8x69x2.5x8.4	0.280	1	0.127 リブ付
合計			1.316	
エポキシ樹脂接着剤			13.27kg	10.08kg/㎡

注記)

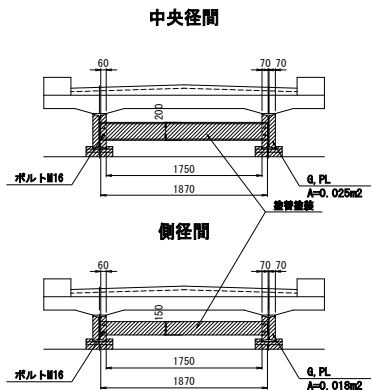
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
- 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
- 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

〔実施〕

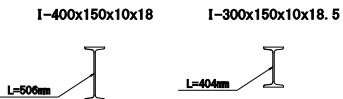
工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	主桁補修工詳細図 (その6)
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
東松島市	図番 26 / 39

塗替塗装工詳細図（その1）

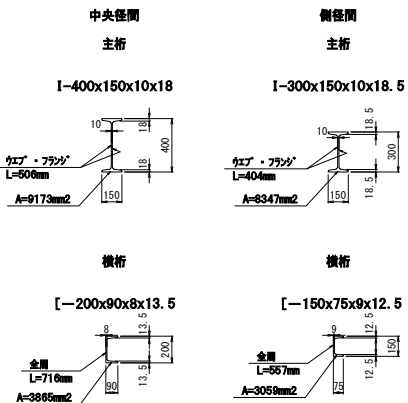
正面図 S=1/30



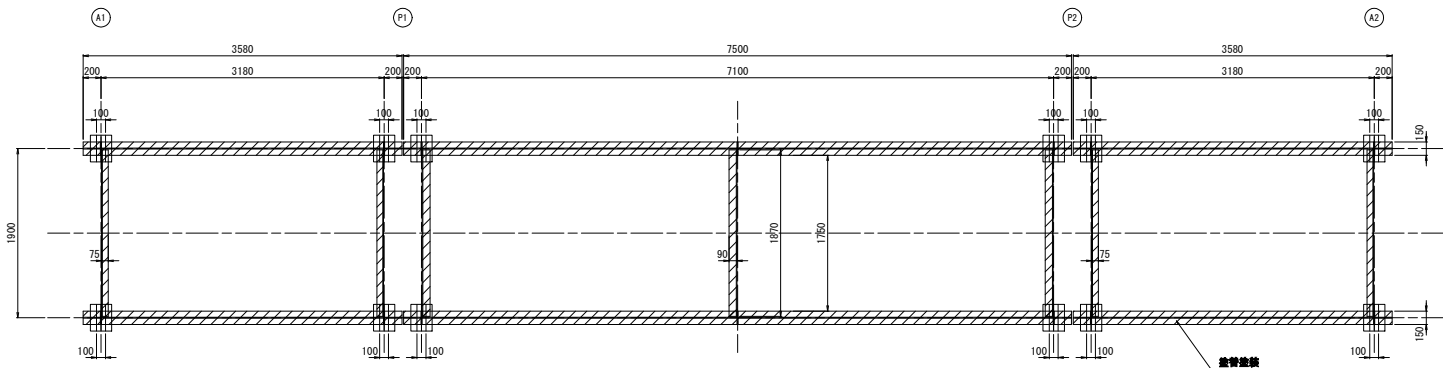
部材辺長図 S=1/20



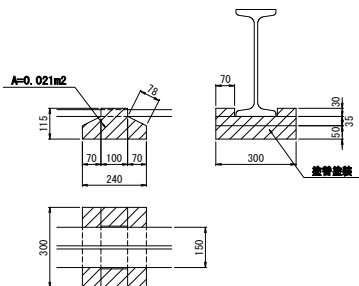
部材詳細図 S=1/20



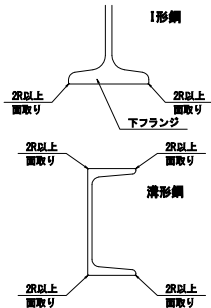
平面詳細図 S=1/30



支承詳細図 S=1/10

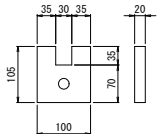


面取り詳細図 S=1/5



※曲面仕上げとし、膜厚を確保すること。

既設ピンチPL詳細図 S=1/5



素地調整・塗装面積

項目	A(m ²)	備考
鋼材	40.292	
支承	1.894	
合計	42.186	

数量表(表面洗浄)

項目	W(㎏)	備考
	2.109	サビハリヤ・脱脂洗浄剤同等品以上
合計	2.109	

数量表(下塗り材)

項目	W(㎏)	備考
鋼材	6.044	耐塩換型特殊エポキシ樹脂系下塗り塗料
支承	0.474	耐塩換型特殊エポキシ樹脂系下塗り塗料
合計	6.518	

【 注記 】

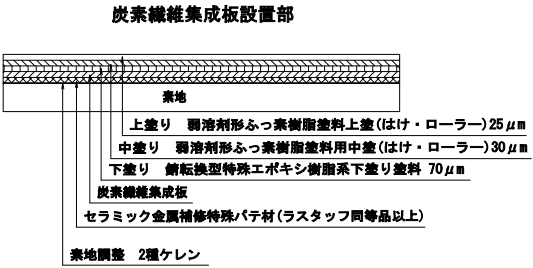
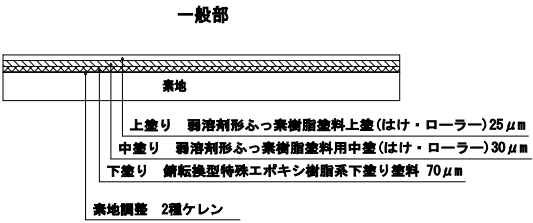
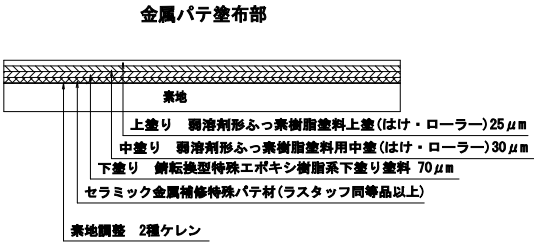
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

【 実施 】

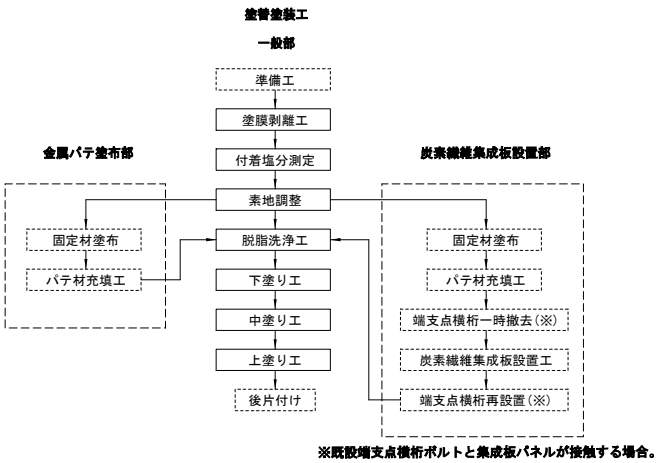
工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	塗替塗装工詳細図 (その1)
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 27 / 39

塗替塗装工詳細図（その2）

塗替塗装イメージ



施工手順フロー



※参考標準使用量

脱脂洗浄剤：0.05kg/m²

下塗り塗料：一般部0.15kg/m² 支那部0.25kg/m²

注記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。

2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

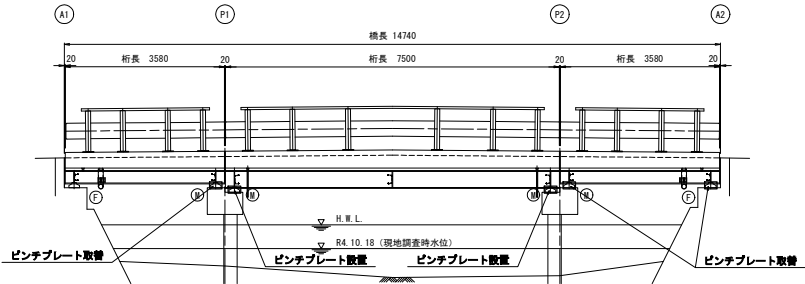
[実施]

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	塗替塗装工詳細図 (その2)
縮尺	図示
設計者	東松島市
図番	28 / 39

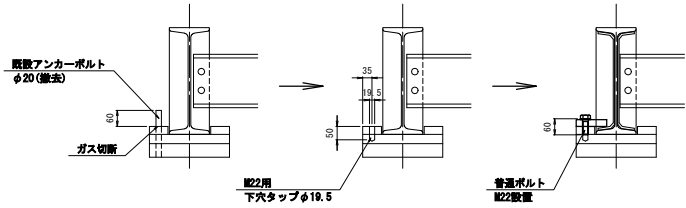
支承補修工詳細図

側面図 S=1/60

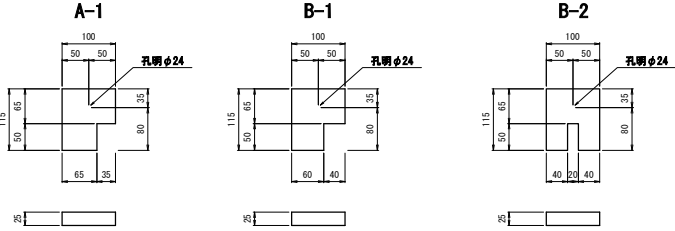
要領図 S=1/10



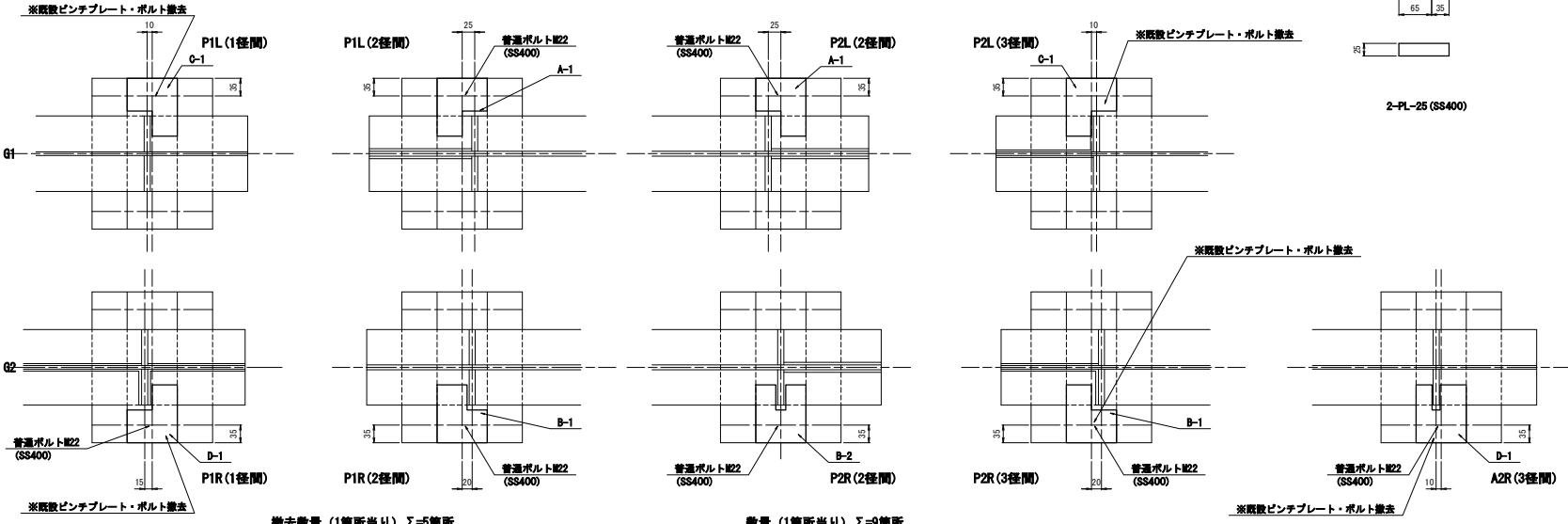
(第1、3径間のみ)



部品図 S=1/5



詳細図 S=1/5



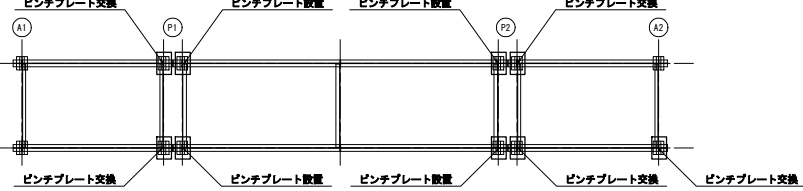
撤去数量 (1箇所当り) Σ=5箇所

- 1-PL-100x20x105
- 1-BOLT-M22x60
- 1-N-M22

数量 (1箇所当り) Σ=9箇所

- 1-PL-100x25x115 (SS400)
- 1-BOLT-M22x60 (SS400)
- 1-N-M22用 (SS400)

位置図 S=1/60



工事量概算

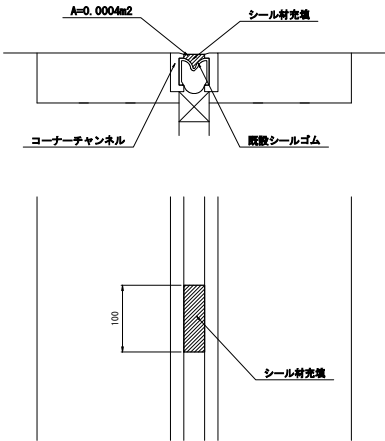
箇所	A(m2)	備考
プレート・ボルト	0.331	
合計	0.331	

- 【 実施 】
- 本図面の形状寸法は、既設資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 - 鋼材はS55系鋼材とする。
 - 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
 - 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	支承補修工詳細図
縮尺	図示
位置	NO. ~NO.
設計年度	
設計者	
東松島市	図番 29 / 39

シール材充填工詳細図

補修詳細図 S=1/4

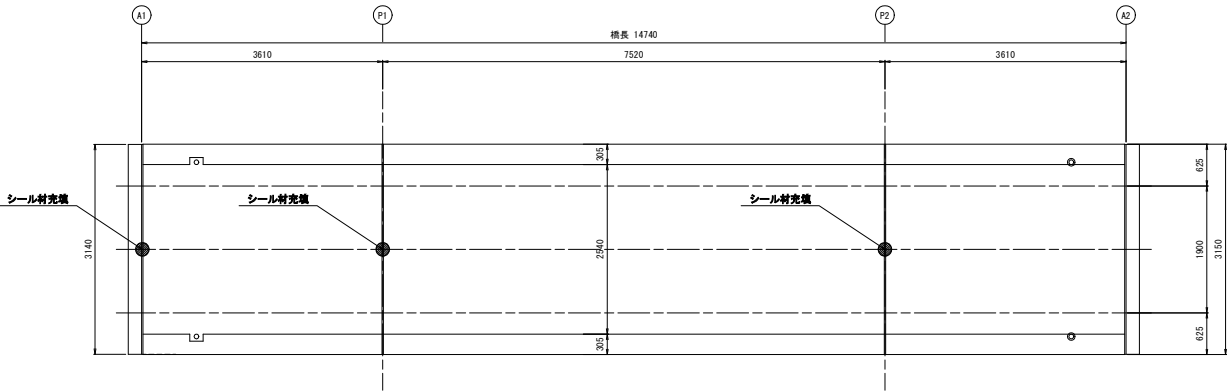


補修数量

箇所	W(㎡)	備考
シール材	0.17	2液型シリコン樹脂材
合計	0.17	

Σ=3箇所

平面図 S=1/40



※(注)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

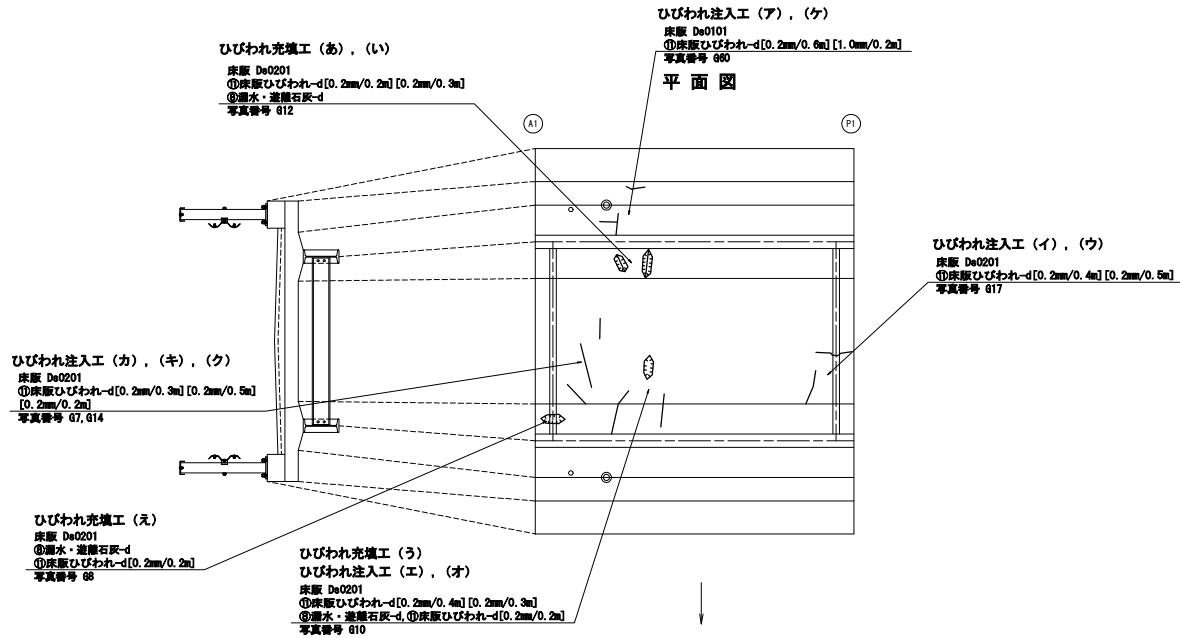
〔 実施 〕

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旅客橋外1橋梁補修工事
図面名	シール材充填工詳細図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ～NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 30 / 39

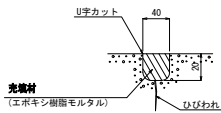
上部工補修図（その1）

第1径間

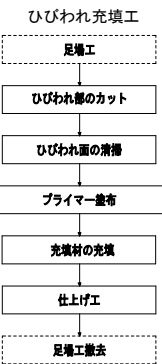
補修工法の凡例	
補修工法の種類	表 示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	



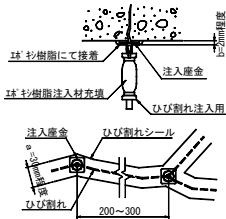
ひびわれ充填工詳細図



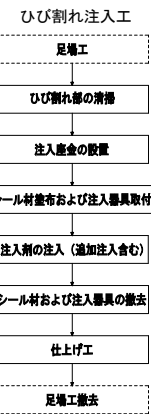
施工手順フロー



ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー

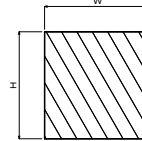
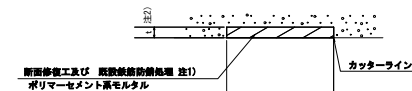
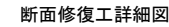


- 【注記】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

【実施】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	上部工補修図 (その1)
縮尺	---
位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 31 / 39

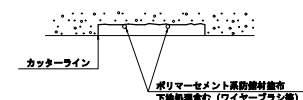
第2径間



注1) 鉄筋露出が無い箇所は不要。

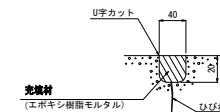
注2) 現地にて、劣化コンクリートを破置した場合は
監督員と協議の上、補修すること。

※鉄筋露出が確認される箇所

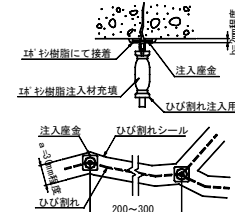


- ・露出した鉄筋に対しては、鉄筋の裏側まではつり出し、防錆処理を施すこと。

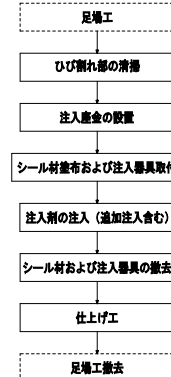
注 現地にて、鉄筋の露出が確認された場合は監督員と協議の上、処置を施すこと。



ひびわれ幅0.2mm以-



ひび割れ注入工



注記)

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

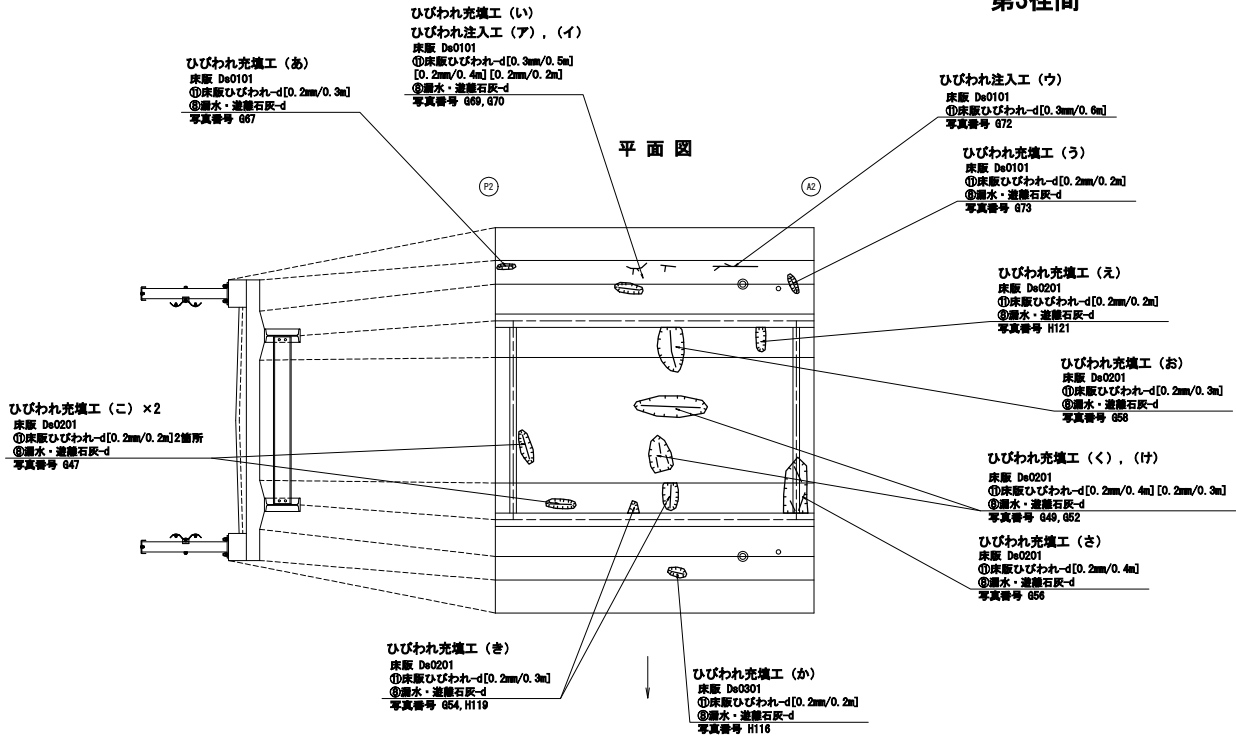
工事番号			
路線名	(市) 南三西86号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋梁補修工事		
図面名	上部工補修図 (その2)		
縮尺	---	位置	NO ~NO
設計者		設計年度	
東松島市	図番	32 / 39	

ひびわれ補修数量表(注入工)			【第2箇所(P1-P2)】
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.40mm×1.80m	2	床版
イ	0.30mm×0.40m	1	床版
ウ	0.40mm×0.20m	1	床版
エ	0.30mm×0.40m	1	床版

ひびわれ補修数量表(先施工)		【第2段階(P1~P2)】	
番号	幅×長さ	本数	備考
あ	0.30mm×0.40m	1	床版
い	0.20mm×0.20m	2	床版
う	0.20mm×0.20m	2	床版
え	0.20mm×0.40m	1	床版
お	0.20mm×0.20m	1	床版
か	0.30mm×0.40m	1	床版
き	0.20mm×0.20m	2	床版
く	0.20mm×0.50m	3	床版
け	0.20mm×0.30m	2	床版
こ	0.20mm×0.30m	1	床版

上部工補修図（その3）

第3径間



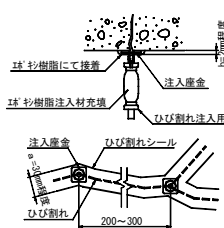
ひびわれ補修数量表(注入工) 【第3径間(P2-A2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.30mm×0.50m	1	床版
イ	0.20mm×0.40m	1	床版
ウ	0.30mm×0.60m	1	床版

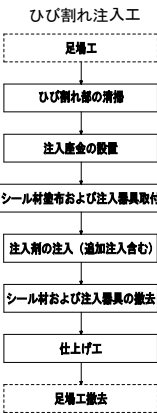
ひびわれ補修数量表(充填工) 【第3径間(P2-A2)】

番号	幅×長さ	本数	備考
あ	0.20mm×0.30m	1	床版
い	0.20mm×0.20m	1	床版
う	0.20mm×0.20m	1	床版
え	0.20mm×0.20m	1	床版
お	0.20mm×0.30m	1	床版
か	0.20mm×0.20m	1	床版
き	0.20mm×0.30m	1	床版
く	0.20mm×0.40m	1	床版
け	0.20mm×0.30m	1	床版
こ	0.20mm×0.20m	2	床版
さ	0.20mm×0.40m	1	床版

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



【 実施 】

工事番号

路線名 (市) 南三東西86号線

施工箇所 東松島市赤井字南三 地内外

工事名 令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事

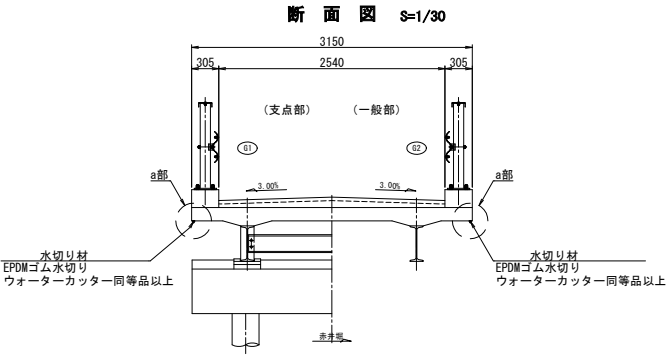
図面名 上部工補修図（その3）

縮尺 --- 位置 NO. ~NO.

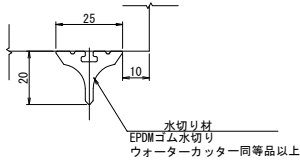
設計者 設計年度

東松島市 図番 33 / 39

水切設置工詳細図



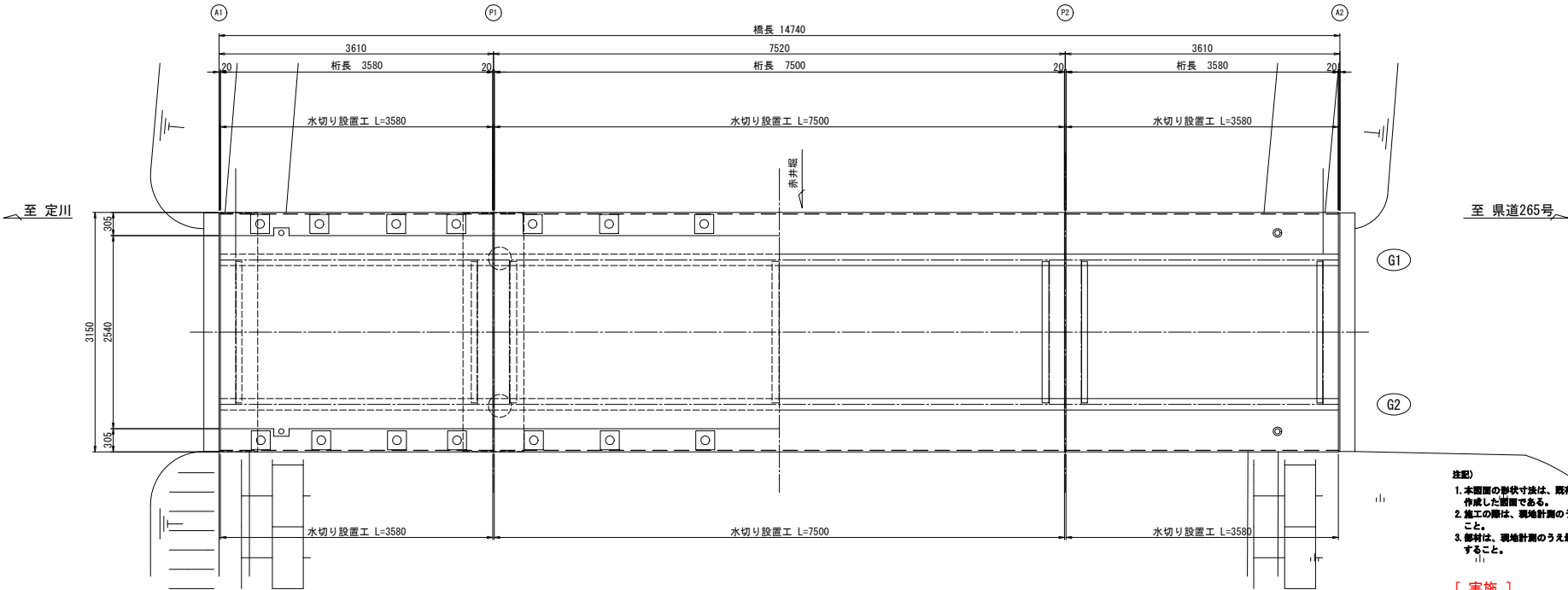
水切り設置工詳細図 S=1/1
a部



材料表

名 称	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
EPDMゴム	ウォーターカッター同等品以上 重量80g/m	m	29.3	取付け台、接着剤含む

平面図 S=1/30



注記)
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。
3. 部材は、現地計測のうえ最終寸法等を決定後に製作すること。

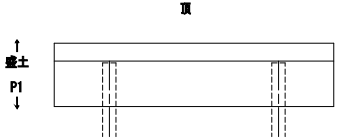
【 実施 】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	水切り設置工詳細図
縮尺	図示
位置	NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 34 / 39

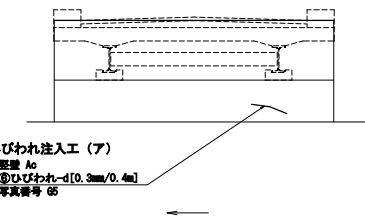
下部工補修図（その1）

A1橋台

平面図（上から見た図）

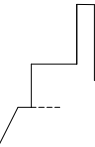


正面図（P1から見た図）



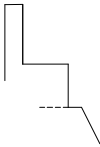
側面図（左側から見た図）

←P1 L 盛土→



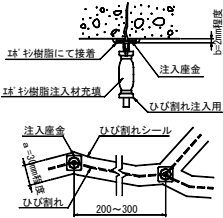
側面図（右側から見た図）

←盛土 R P1→



ひびわれ補修数量表（注入工）			【A1橋台】
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.30mm×0.40m	1	要壁

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー



【注記】
1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 部材等の寸法は、現地計測の上最終決定すること。

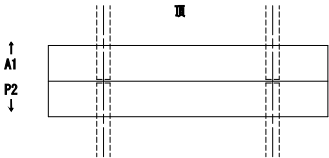
【実施】

工事番号	
路線名	（市）南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	下部工補修図（その1）
縮尺	--- 位置 NO. ~NO.
設計者	設計年度
東松島市	図番 35 / 39

下部工補修図（その2）

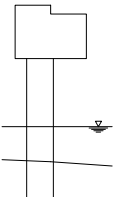
P1橋脚

平面図（上から見た図）

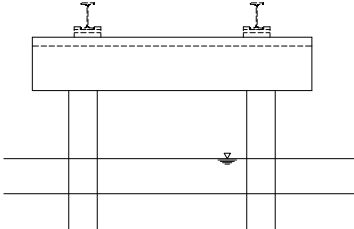


側面図（右側から見た図）

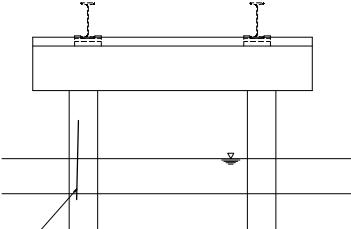
←P2 R A1→



正面図（A1から見た図）

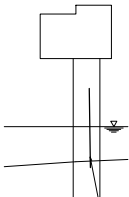


正面図（P2から見た図）



側面図（左側から見た図）

←A1 L P2→

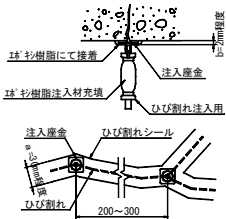


ひびわれ注入工（ア）
標準 枚
⑥ひびわれ-①[0.4mm/0.6m]
写真番号 6102

ひびわれ注入工（イ）
標準 枚
⑥ひびわれ-①[0.5mm/0.6m]
写真番号 6103

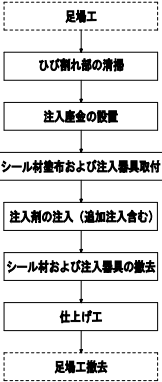
ひびわれ補修数量表（注入工）			
番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.40mm×0.60m	1	パイルベント基礎
イ	0.50mm×0.60m	1	パイルベント基礎

ひび割れ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー

ひび割れ注入工



【 実 施 】

工事番号

路線名

施工箇所

工事名

図面名

縮尺

設計者

東松島市

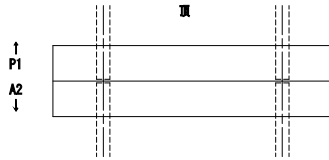
工事番号	
路線名	（市）南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	下部工補修図（その2）
縮尺	---
設計者	東松島市
図番	36 / 39

下部工補修図（その3）

P2橋脚

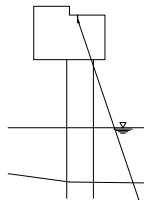
補修工法の凡例	
補修工法の種類	表 示
断面修復工 (鉄筋露出あり)	
断面修復工 (鉄筋露出なし)	
ひびわれ注入工	

平面図（上から見た図）



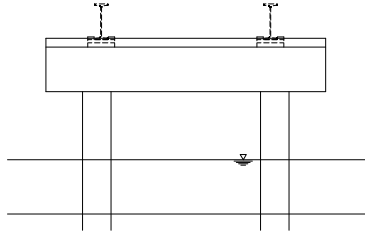
側面図（左側から見た図）

←A2 L P1→

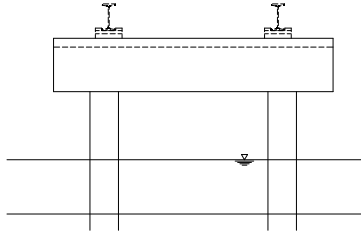


ひびわれ注入工（ア）
補脚 量 Pb
②ひびわれ-d[0.35mm/0.1m]
写真番号 146, 146

正面図（P1から見た図）

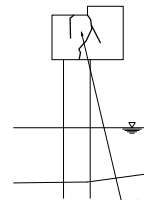


正面図（A2から見た図）



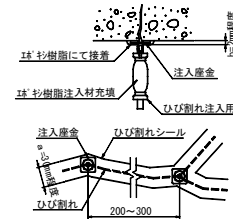
側面図（右側から見た図）

←P1 R A2→



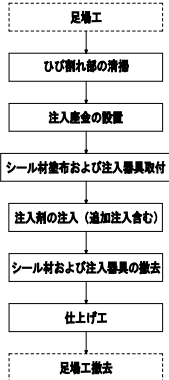
ひびわれ注入工（イ）,（ウ）
補脚 量 Pb
②ひびわれ-d[0.2mm/0.3m] [0.2mm/0.7m]
写真番号 6126

ひびわれ注入工詳細図
ひびわれ幅0.2mm以上



施工手順フロー

ひびわれ注入工



【 実施 】

工事番号

路線名 (市) 南三東西86号線

施工箇所 東松島市赤井字南三 地内外

工事名 令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事

図面名 下部工補修図（その3）

縮尺 --- 位置 NO. ~NO.

設計者 設計年度

東松島市 図番 37 / 39

ひびわれ補修数量表(注入工) 【P2橋脚】

番号	幅×長さ	本数	備考
ア	0.35mm×0.10m	1	パイルベント基礎
イ	0.20mm×0.30m	1	パイルベント基礎
ウ	0.20mm×0.70m	1	パイルベント基礎

吊足場

Technical drawing of a bridge cross-section. The drawing shows a bridge deck with a central support and side spans. The dimensions are as follows:

- Bridge Deck Width: 14740
- Bridge Deck Height: 2500
- Central Support Width: 14740
- Side Span Width: 3580
- Water Level (H.W.L.): Indicated by a dashed line.
- Ground Level (R4. 10. 18): Indicated by a solid line.

Technical drawing of a work platform (作業床) showing dimensions and safety features. The platform is 3150mm wide and 3800mm deep. It has a central 2540mm wide area with 305mm side sections. The height from the ground (H 重 L) is 2280mm. Safety features include a safety net (安全ネット) on the sides, a sheet protection (シート防護) at the front, and lifting chains (吊チェーン) at the corners. The platform is supported by single legs (単管) and has a 3.00% slope. Dimensions for the base are 700mm sections.

[illegible]

1. 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
2. 施工の際は、現地計測のうえ最終寸法等を決定すること。

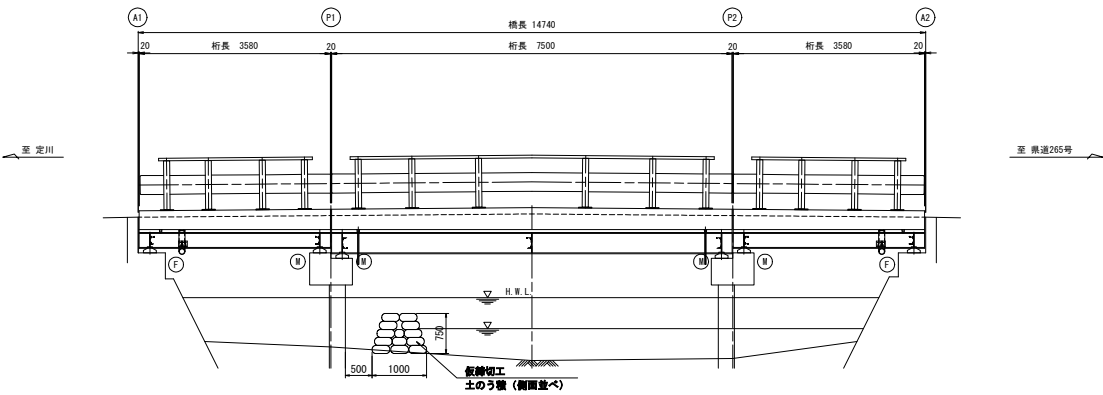
工事番号			
路線名	(市)南三西86号線		
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外		
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旗車橋外1橋架補修工事		
図面名	仮設計面図 (その1) (参考図)		
縮尺	図 示	位置	NO. ~NO.
設計者		設計 年度	
東 松 島 市	図番	38 / 39	

算式	数量	単位	備考
14.74m×3.15m	46.43	m2	吊足場:A1タイプシート防護(朝顔両側+床)

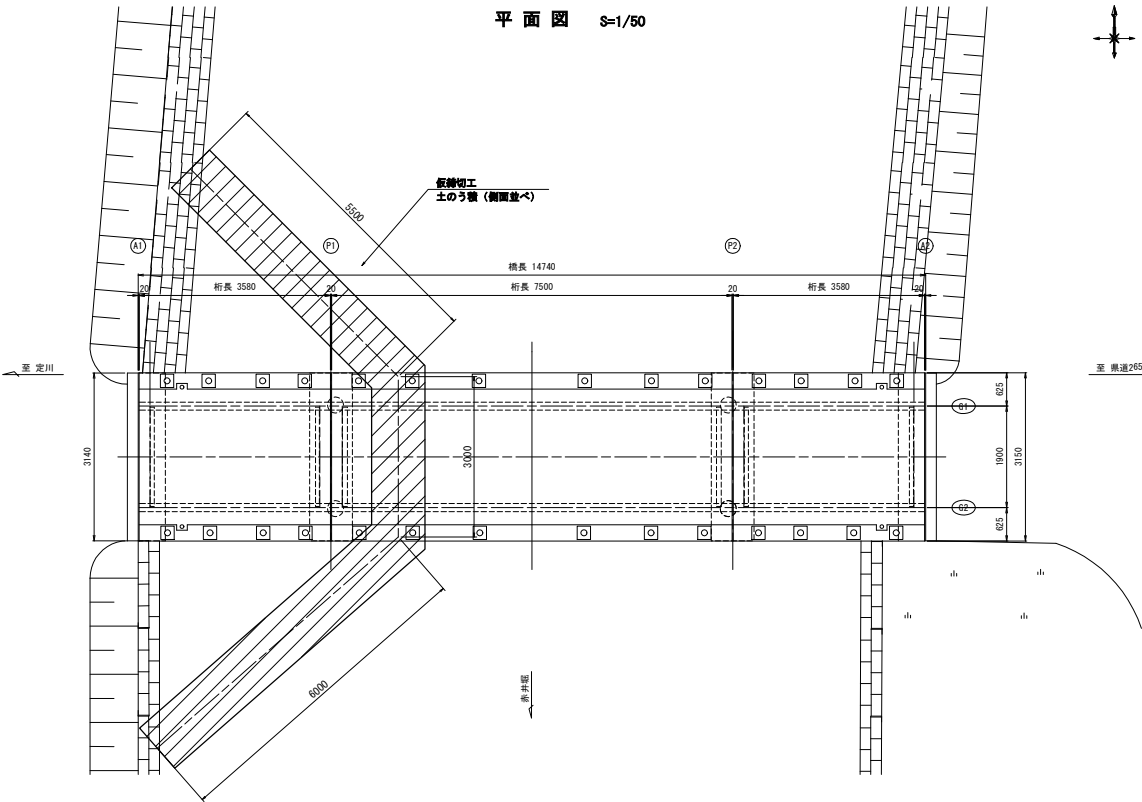
仮設計画図（その2）（参考図）

仮締切

側面図 S=1/50



平面図 S=1/50



仮締切工(土のう工)数量表			
算出式	数量	単位	備考
14段/m2×0.75m×14.5m×2列	305	段	側面並べ
305段×0.02m3	6.10	m3	留土量

- 【注記】
- 本図面の形状寸法は、既存資料及び現地調査を基に作成した図面である。
 - 仮締切による施工時期は非灌漑期（9月下旬～4月中旬）とする。

【実施】

工事番号	
路線名	(市) 南三東西86号線
施工箇所	東松島市赤井字南三 地内外
工事名	令和7年度 道路メンテナンス事業 旋車橋外1橋梁補修工事
図面名	仮設計画図（その2）（参考図）
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ～NO.
設計年度	設計 年度
東松島市	図番 39 / 39